子术田·5

事務事業名			青少年指導員活動事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

(1)	事業開始年度	昭和48年	度		改正	禾峒	亜細の夕新#	- 西岛1-	- ah-ar-								
(2)	直近の改正	平成17年	度		内容	安嘿	要綱の名称を	(安限)	-CXIE								
(3)	根拠法令等	吹田市青生	少年指	導員委嘱	要領												
		☑ 全部		□ 一部	(上乗せ	上乗せ、横出し等あり) 口 なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する着								する義務あ	59)		
(4)	市単独事業区分		た場合は	はその説	.明												
(5)	総合計画の体系	章	04	個性がひ	かる学	びと対	文化創造のまちづくり 節						01		細節	50)
			Į.		区	分	□ 内部管理	E [建設事業	Z	その他	<u>t</u>	ı			
		対象 (誰を、何る	を)		範圍	囲等	青少年				ı						
(6)	目 的	目標(どういう状態	態にした	いのか)	青少	少年指	á導員による青	が年の	健全	育成·非行防	5止						
		結果 (どのような)	効果が組	早られるの?	か)青少	少年σ)健やかな育成	芃									
(7)	事業概要	役、また、:	地域の	青少年対	策委員:	会には	地区青少年対 おいては、地域 委員会からの	杖のコー	ディオ	トーターとして	て青少	年の優	全育成。	上非行防止	:を図る。 身	体的な活	動内容
(8)	H28事業別 予算コード	会計	0	1 款	k 1	0	項 (05	目	02	大導	業	02	中事業	01	小事業	01
		項 目					平成27年度 (2015年度)					平成28年度 平成29年度 (2016年度) 平成29年度 (2017年度)					
							予算(千円) 決算(千円)				3	予算(न	千円)	決算見記	込(千円)	予算(千円)	
		事業費(A)					1	1,570	-				11,071		10,418		11,503
		人件費		職員数		_	0.70		0.60				0.60	0.60			0.80
				総額 (B) 費(A+E		·円		5,847 7,417	4,824			·					
	事業費と			財源(C))			0		14,935	_		15,975		15,158 0		17,945
(9)	財源の内訳	~	国			0		0									
		内 訳		府		0				0)		0		0		0
		<u> </u>		その他			0			0)		0		0		0
			市負	負担(D)			1	7,417		14,935	5		15,973		15,158		17,945
		内		地方債				0		0	-		0		0		0
		訳		その他				0		0	-		0		0		0
		\smile		一般財源 計(C+D)				7,417 7,417		14,935 14,935	4		15,973 15,973		15,158 15,158		17,945 17,945
		口値			,		1.	7,417		14,533	'		13,373		13,136		17,543
		☑ 直接実施 □ 委託又は一部委託					委託先	① ② ③									
10)	実施方法					主	な委託内容										
(10)	(該当するものは全部チェック)							1									
	は土即ナエック)	□ 補助金·負担金					交付先	2									
								3									
		□ その他					内容										

		が目標を	指標項目			項目		7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			青少年指導員の委嘱	人数	目標値	(単位:人)		185.00	185.00	184.00	
		指標 内容			実績値	(単位:人)		167.00	172.00		
	1					達成度(%)		90.3	93.0		
		目標値	36小学校区×5名+	-役員4名	単位当た	総事業費(単位:千円))	89.43	88.13		
1 		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円))	89.43	88.13		
活動指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円))	0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円))	0.00	0.00		
			委嘱地区数		目標値	(単位:地区)		36.00	36.00	36.00	
		指標 内容			実績値	(単位:地区)		35.00	35.00		
	1					達成度(%)		97.2	97.2		
2		目標値 の積算	全小学校区(36小学	校区)での委嘱	単位当た	総事業費(単位:千円))	426.71	433.09		
_ _ 成		方法			りコスト	一般財源(単位:千円))	426.71	433.09		
果指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円))	0.00	0.00		
		方法			93/1	一般財源(単位:千円))	0.00	0.00		
の3 がシ 困指	1	活動内容					目標				
難な場合	2	成果 内容					達成状況				
		4	う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続		小	_ <u>,</u>	堯止 □	終期の設定	
(4)総	合評		青: 後:	少年指導員は、 も継続していく。 階で推薦を依頼	平成27年度	架け橋となって、青少から千里丘北小学校	>年の健全 が開校し3	育成・非: 6地区と	一行防止活動に取りなっている。地域	J組んでおり、今 の団体が整った	

所属名	青少年室					
事務事業番号	00982	事業名	青少年指導員活動事業	事業区分	その他	

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
птіш	107 Dt.m.	山川川川	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			①「収割力担の観点から足で、中の関与のあり力は廻りですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	E	<u></u>
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	5	点
			a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	<u>+</u>
(1)	妥当性 (20点)		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		点
			②性 玄	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		从
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		M
			②//ロヨリロはボード スリコロボービューローに定量ロック・ローボー以上でしまった。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		爪
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	有効性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		尽
			り、目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	<u></u>
			(4)市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	3	点
			b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		从
			① 単位 当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		M	
		12	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	効率性 (20点)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			© IEOの事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		尽
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		m
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
			②サービスの水準は適正ですか。		AN.
	. 		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	公平性 (20点)	20	③適正な受益者負担を求めていますか。		AN.
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		/IK
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		ж
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		, an
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	20	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	······	AN.
	(20点)		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	<u>.</u>	ATT.
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
=+ '-					AN.
	i点合計 点満点)	86	→ ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 00982
----------	--------------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

青少年指導員は地区によって、その活動日数は異なるものの、働く現役世代の方が委嘱を受けており、それらの活動は平日の夜の会議、休日の事業開催が主な活動日となっている。市内の全青少年指導員が吹田市青少年指導員会として、月1回、定期的な会合を開催しているが、これらの定例的な会議のほか、拘束時間の長い地域行事(カーニバル、地域の祭り、講演会、ハイキングなど)の準備や運営に携わることも多く、地域の体育祭など他団体の行事スタッフとしても活動している。また、地域内の危険箇所の点検、パトロールなど自律的・独立的な活動を行っており、通勤時などに青少年がたむろしていれば、声かけ活動を行うなど、日常的に活動する場面があり、これらの活動はすべて把握しきれていない。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	□ 主要な政策課題 □ としての取組	② 部として重点的な取組	口 その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	妥当性 20 15 10 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
(3)現状分析	全育成・非行防止活動の中心的役害 また、大阪府から委託を受けて青少	関係する各種団体と連携を図りながら、 別を担っている。 年社会環境実態調査を実施し、同時に 年健全育成への協力を求める文書を配	書店やコンビニ等の有害図書

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)	

事業番号 00983

事務事業名			吹田市成人祭事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

(1)	事業開始年度	昭和23年										た。また、従		 分けて開作	<u>ーー</u> 生していた	式典を1回	 とし、新
(2)	直近の改正	平成12年			内容	成人ス	スタッフ等	による「ニ	二十歳	ものつる	どい」を実	ミ施すること。	とした。				
(3)	根拠法令等	国民の祝日	に関す	る法律(日	召和23	年)、	文部次官	通達(昭	和31	年)							
		☑ 全部] 一部(上乗せ	、横出	出し等あり)		なし	(国•府制	制度もしくはえ	去令等で	市が実施で	する義務あ	5り)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	<u>-</u> 場合は	その説	明			I								
(5)	総合計画の体系	章(04 個	性がひた	いる学び	学びと文化創造のまちづく			J.		節		01	細節		50	
		<u> </u>				分	□ 内部管	管理		建設等	事業	その他	<u>b</u>				
	_ <i></i>	対象 (誰を、何を)	ı		範囲	∄等 吹	欠田市在住	主の新成	人								
(6)	目的	目標(どういう状態	にしたい	のか)	大人る。	、として	 この自覚と	:責任ある	6行動	が期待	寺される青	青年を祝い届	かますこと	によって、	青少年の	健やかな育	『成を図
	ı	結果 (どのような効	果が得ら	れるのか	国民	まとして	この権利と	:義務を賃	う社	会人σ)醸成。						
(7)		新成人を対象にして、毎年国民の祝い」を開催する。					ある「成ノ	人の日」に	吹田	市文化	比会館に	おいて、「式	典」及び	催しコーナ	一などを含	含む「二十歳	ものつど
		·															
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	0	項	05		1	02	大事業	02	中事業	01	小事業	02
(8)		会計	01		11	0	項	05 平成2 (2015	7年度	ŧ	02	大事業	02 平成2 (2016	8年度	01	小事業 平成29 (2017年	年度
(8)		会計	<u>!</u> 項	目 目	11	0	項 予算(=	平成2 (2015 千円)	7年度 年度	ŧ	千円)	予算(日	平成2 (2016 F円)	8年度	込(千円)	平成29	年度 F度) F円)
(8)		会計	事業資	目 豊(A)	· ·			平成2 (2015 千円) 2,966	7年度 年度	建	千円) 2,867	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964	8年度 年度)	丛(千円) 1,002	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573
(8)		会計	事業費	目 費(A) 職員数				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60	7年度 年度	建	千円) 2,867 0.60	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60	8年度 年度)	A(千円) 1,002 0.60	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80
(8)		人件費	事業費	目 費(A) 裁員数 額(B)				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60 5,012	7年度 年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902	8年度 年度)	込(千円) 1,002 0.60 4,740	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442
		人件費	事業費	目 費(A) 裁員数 額(B)				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60	7年度 年度	建	千円) 2,867 0.60	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60	8年度 年度)	A(千円) 1,002 0.60	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80
(8)	予算コード	人件費	事業費	目 費(A) 裁員数 額(B)				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60 5,012 7,978	7年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866	8年度 年度)	人(千円) 1,002 0.60 4,740 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015
	予算コード	人件費終	事業費	目 費(A) 裁員数 額(B) 資(A+B)				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60 5,012 7,978	27年度 年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866	8年度 年度)	人(千円) 1,002 0.60 4,740 5,742	平成29 (2017年	年度 F(円) 1,573 0.80 6,442 8,015
	予算コード	人件費	事業費 総事業財	目 費(A) 裁員数 額(B) ₹(A+B) 源(C)				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60 5,012 7,978 0	27年度 年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866 0	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0	平成29 (2017年	年度 F度) 1,573 0.80 6,442 8,015 0
	予算コード	人件費終	 事業 第 総 書 第 特 定 財 市 負 担	世(A) 大変のでは、 は最後のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は				平成2 (2015 千円) 2,966 0.60 5,012 7,978 0 0 0 0 7,978	27年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0 0 0 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866 0 0 0	8年度 年度)	L(千円) 1,002 0,60 4,740 5,742 0 0 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F(円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費	# 事業	世(A) 大機員数額(B) そ(A+B) 下原(C) 国府 での他 担(D)				平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 0 7,978	77年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0 0 0 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	NATE OF THE PROPERTY OF THE P	平成29 (2017年	年度 F用) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費終	事業 事業 総費財 を事業財	世(A) 戦員額(B) (A+B) (A+B) 原 にの他 世(D) 地方債				平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 0 7,978 0	77年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0 0 0 7,691 0	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 0 5,742 0	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費終	事業 第 総費財 そ 計 世 そ 一	世代(A) 世代(B) は、根で(C) 国府の他 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) の(D) の(D)				平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 0 7,978 0	77年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0 0 7,691 0	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費終	事業 事業 第 総 書業 特 定 財 本 市 負 ! ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世代(A) 世代(B) は、根で(C) 国府の他 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) の(D) の(D)				平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 0 7,978 0	77年度	建	千円) 2,867 0.60 4,824 7,691 0 0 0 7,691 0	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0.60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 0 5,742 0	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費終	事業 事業 第 総 書業 特 定 財 本 市 負 ! ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世代(A) 世代(B) は、根で(C) 国府の他 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) の(D) の(D)				平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 7,978	7年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード	人件費終	事業 事業 第 総 書業 特 定 財 本 市 負 ! ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世代(A) 世代(B) は、根で(C) 国府の他 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) の(D) の(D)		P I	予算(日	平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978	7年度	(表)	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード 事業費と 財源の内訳	人件費終	事業 第 総 費 財 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	世代(A) 世代(B) は、根で(C) 国府の他 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) 世代(D) の(D) の(D)	Д Т Т I	P I		平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978 7,978	7年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
(9)	予算コード	人件費終	事業 第 総 費 財 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	世 (A) 機 機 (A+B) (C) 国 府 (C) (D) (C) (C) (C) (C) (C)	Д Т Т I	円	予算(日	平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978 7,978	7年度 注 吹民間	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
	予算コード 事業の内 財源の内訳 実施するもの	人件費終	事業 第 総 費 財 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	世 (A) 機 機 (A+B) (C) 国 府 (C) (D) (C) (C) (C) (C) (C)	Д Т Т I	円	予算(日	平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978 7,978	7年度 注 吹民間	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691 人祭実行	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
(9)	予算コード 事業費と 財源の内訳 実施方法	人件費終	事業 第 総 費 財 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	世 は る は る は る は る は る は る は る は る は る と の し り し り し り し り し り し り し し し り し	Д Т Т П Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т	主龙	予算(日	平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978 7,978	7年度 注 吹民間	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691 人祭実行	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015
(9)	予算コード 事業の内 財源の内訳 実施するもの	人件費終	# 項	世 は る は る は る は る は る は る は る は る は る と の し り し り し り し り し り し り し し し り し	Д Т Т П Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т Т П Т	主龙	予算(日	平成2 (2015 千円) 2,966 0,60 5,012 7,978 0 0 7,978 0 0 7,978 7,978 1 2 3 8 7	7年度 注 吹民間	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	千円) 2,867 0,60 4,824 7,691 0 0 7,691 7,691 人祭実行	予算(日	平成2 (2016 F円) 2,964 0,60 4,902 7,866 0 0 0 7,866	8年度 年度)	1,002 0.60 4,740 5,742 0 0 0 5,742 0 0 5,742	平成29 (2017年	年度 F度) F円) 1,573 0.80 6,442 8,015 0 0 0 8,015

		が 信候 号	指標項目	■		項目		平成2 (2015		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			成人祭参加者数		目標値	(.	単位:人)		2,800.00	2,900.00	2,900.00	
		指標 内容			実績値	(.	単位:人)		2,000.00	2,000.00		
	1					達成度	(%)		71.4	69.0		
$\widehat{}$		目標値	対象者の80パー	ーセント	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		3.85	2.95		
1 :=		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		3.85	2.95		
活動指					目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
			成人祭実行委員	会協力団体	目標値	(単	単位:団体)		6.00	6.00	6.00	
		指標 内容			実績値	单)	位:団体)		6.00	6.00		
	1					達成度	(%)	100.0		100.0	/	
2		目標値 の積算	過去の協力団体 	の実績による	単位当た	総事業	費(単位:千円)		1,281.83	984.00		
。 成		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		1,281.83	984.00		
果指		45 Im			目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	<u> </u>		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)			0.00	0.00		
		方法			7-2/1	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
の の が 困 指	1	活動 内容						目標				
難な場合	2	成果 内容						達成 状況				
	•	4	ラ 後の方向性 (実施計画)	☑ 拡充	□ 継続	Ē	□縮小	`	_ J	秦止 □	終期の設定	
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	成人にとっては「生全市をあげて新成る(それまでは吹日また、厳粛な式典: ント「二十歳のなどに 所備の強化か」等 「催しコーナー」等。 平成28年度は、記	人の門出を初田市教育委員: 田市教育委員: を挙行できる。 ごい」を開催して より、他市にり の内容を充実	記福するが 会単独主 kう式典に ている。 見られる。 させ、よ	さめ、平成12 E催)。 ま1回とし、そ ような混乱はな り一層新成人	年度から の他にも なかったこ にとって!	主催を吹 新成人ス ことから、: 思い出に?	田市教育委員会 タッフ等の参画! 現在の進め方を 残る企画を開催	基本に、今後は、	

所属名	青少年室				
事務事業番号	00983	事業名	吹田市成人祭事業	事業区分	その他

	見点からの iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
	120/111	21 Jan 111	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		AIV.
	TT VI MA		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		- AM
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		AW.
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		7111
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標股定をしている。又は指揮股定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	有効性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
			○		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		****
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
	効率性		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
	公平性		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	(20点)	18			
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			・ ①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
	(20品)		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	86	・ ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00983					
2 各視点	からの評価の点数で	では表れない事項(必要に	こ応じて記載)					
3 事務事	罫業の現状分析							
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題		部として重点的な取組	☑ その他			
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	要当性 20 10 5 0 3 4 3 7 3 7 4 3 7 4 3 7 4 3 7 4 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7				
(3)現状分	毎年、成人祭終了後すぐに、翌年度の成人祭開催に関する問い合わせが多く、特に進学・就労などで吹田を離れている新成人にとっては、久々の友人との再会を楽しみにしており、思い入れが強いものであると考える。 成人祭を運営するにあたり、式典の司会は新成人が行うなど、新成人による企画立案を行っている。 さらに、安全確保のための交通整理は、警備業者のほか、青少年関係団体のボランティアの協力を得て、全市をあげて成人を祝う催しとして開催している。							
4 その他	1(国・府の動向など、	当該事業に関係する特詞	記事項)					
			• • •					

事務事業名					
	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

		光女													
(1)	事業開始年度	昭和44年度	:	改											
(2)	直近の改正			内	容										
(3)	根拠法令等	吹田市こども	会スポー	・ツ大会実	施要領										
		☑ 全部		一部(上	乗せ、横	横出し等あり) □ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)									
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ニックした場		の説明	月 									
(5)	総合計画の体系	章(04 個性	Eがひかる	学びとス	文化創造のます	ちづくり		節	C	1	糸	細節	50	
		<u> </u>			区分	□ 内部管	理	□ 建設	事業	☑ その他		<u> </u>	<u>:</u>		
		対象 (誰を、何を)	(誰た 何た)			王等 青少年									
(6)	目的	目標 (どういう状態)	こしたいのが	か)	子ども会	l sのスポーツ活	5動の推	進による	青少年の優	建全育成					
		結果 (どのような効:	果が得られ	るのか)	青少年の	の体力、協調性	生の向上	<u> </u>							
(7)	事業概要	市内のこども会加入の小学生を対象としたスポーツ大会を開催している。 競技種目はソフトボール(男子チーム又は男女混成チーム)、キックベースボール(女子チーム)を開催している。													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	項	05	目	02	大事業	02	中事業	01	小事業	03
		項目				平成27年度 (2015年度)				·	平成2 (2016			平成29 ² (2017年	
						予算(千月	円)		千円)	予算(千円) 決算見込(千円)			(千円)	予算(千	円)
		事業費(A)		(A)		297			297		297		297		007
							207				237				297
		人件費	1	員数	人		0.30		0.30		0.30		0.30		0.30
		人件費	職員総額	į (B)	人 千円		0.30 2,506		0.30 2,412		0.30 2,451		0.30 2,370		0.30 2,416
	市光	綐	職員 総額 8事業費(A	į (B) A+B)			0.30 2,506 2,803		0.30 2,412 2,709		0.30		0.30 2,370 2,667		0.30 2,416 2,713
(9)	事業費と 財源の内訳	綐	職員 総額 診事業費(A 特定財源	į (B) A+B) į (C)			0.30 2,506 2,803 0		0.30 2,412 2,709 0		0.30 2,451 2,748 0		0.30 2,370 2,667 0		0.30 2,416 2,713 0
(9)		統	職員 総額 等業費(A 特定財源 国	(B) A+B) (C)			0.30 2,506 2,803 0		0.30 2,412 2,709 0		0.30 2,451 2,748 0		0.30 2,370 2,667 0		0.30 2,416 2,713 0
(9)		総	職員 総額 終事業費(A 特定財源 国	(B) A+B) (C) 国			0.30 2,506 2,803 0 0		0.30 2,412 2,709 0 0		0.30 2,451 2,748 0 0		0.30 2,370 2,667 0 0		0.30 2,416 2,713 0 0
(9)		統	職員 総額 終事業費(A 特定財源 年の その	i(B) A+B) i(C) 国 方			0.30 2,506 2,803 0 0		0.30 2,412 2,709 0 0		0.30 2,451 2,748 0 0 0		0.30 2,370 2,667 0 0		0.30 2,416 2,713 0 0 0
(9)		統	職員 総額 終事業費(A 特定財源 国	i(B) A+B) i(C) 国 可 D他 (D)			0.30 2,506 2,803 0 0		0.30 2,412 2,709 0 0		0.30 2,451 2,748 0 0		0.30 2,370 2,667 0 0		0.30 2,416 2,713 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	職員 総額 等業費(A 特定財源 をの で 市負担(i(B) A+B) i(C) 国 r D他 (D)			0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 0 2,713
(9)		(内訳) (内訳)	戦闘総事業費の特定を対している。	i(B) A+B) i(C) 国 r D他 (D)			0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713
(9)		(内訳) (内訳)	戦闘総事業費の特定を対している。	A+B) A+B) A+B) A+B) A A B B B B B B B B B B B B B B B B B			0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0		0.30 2,451 2,748 0 0 0 2,748 0		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0
(9)		(内訳) (内訳) (内訳)	職員総額 (を事業) (を事ま) (を事業) (を事業) (を事業) (を事ま) (をきま)	A+B) A+B) A+B) A+B) A A B B B B B B B B B B B B B B B B B			0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
(9)		(内訳) (内訳) (内訳)	職員 総費(A 等業財源 事業財源 不 その 市負地 その 一般 財源計(C	A+B) A+B) A+B) A+B) A A B B B B B B B B B B B B B B B B B			0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803 2,803	吹田市こ	0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
(9)		(内訳) (内訳) 直	職員 総費(A 等業財源 事業財源 不 その 市負地 その 一般 財源計(C	i(B) A+B) i(C) 国 的 (D) 方債 D他 (財源 + D)		委託先	0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803 2,803 2,803	吹田市こ	0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709 2,709 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
(9)		(内訳) (内訳) 直	職 額 名 年 年 年 日 年 日 年 日 日 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日	i(B) A+B) i(C) 国 的 (D) 方債 D他 (財源 + D)	千円		0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803 2,803 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709 2,709 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
(10)	財源の内訳	(内訳) (内訳) 直	職 額 名 年 年 年 日 年 日 年 日 日 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日	i(B) A+B) i(C) 国 的 (D) 方債 D他 (財源 + D)	千円	委託先	0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803 2,803 2,803	吹田市この実施	0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709 2,709 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
	財源の内訳	(内訳) (内訳) 直 季	事 特 (を	(B) A+B) (C) 国 付 (D) 付 (D)	千円	とな委託内容	0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 2,803 2,803 2,803 2,803 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709 2,709 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713
	財源の内訳実施方法(該当するもの	(内訳) (内訳) 直 季	職 額 名 年 年 年 日 年 日 年 日 日 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(B) A+B) (C) 国 付 (D) 付 (D)	千円		0.30 2,506 2,803 0 0 0 2,803 0 2,803 2,803 2,803		0.30 2,412 2,709 0 0 0 2,709 0 2,709 2,709 2,709		0.30 2,451 2,748 0 0 2,748 0 2,748 0 2,748		0.30 2,370 2,667 0 0 0 2,667 0 2,667		0.30 2,416 2,713 0 0 0 2,713 0 2,713

2 評		指標等	指標項目	■		項目	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			開催日数		目標値	(単位:日)	3.	00 3.00	3.00
		指標 内容			実績値	(単位:日)	3.	00 3.00	
	1					達成度(%)	10	0.0 100.0	
		目標値 の積算	1日目:開会式·持 2日目:予選	曲選会	単位当た	総事業費(単位:千円)	903.	00 916.00	
1		の積算 方法	3日目:準々決勝	~決勝	りコスト	一般財源(単位:千円)	903.	00 916.00	
活動指標					目標値	(単位∶)	0.	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)	0.	0.00	
	2					達成度(%)	ı	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費(単位:千円)	0.	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	0.	0.00	
			出場チーム数		目標値	(単位:チーム)	25.	00 23.00	21.00
		指標 内容			実績値	(単位:チーム)	22.00 18.00		
	1					達成度(%)		3.0 78.3	3
		目標値 の積算	過去5年間の平均	り出場チーム数	単位当た	総事業費(単位:千円)	123.	14 152.6	
2 。 成		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	123.	14 152.6	7
成果指標					目標値	(単位:)	0.	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)	0.	0.00	
	2					達成度(%)	ı	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)	0.	0.00	
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	0.	0.00	
の が 困 難 標	1	活動 内容					目標		
難な場合	2	成果 内容					達成状況		
		4	今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続				終期の設定
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	ける青少年健全育しかし、地域の広か	成に寄与する バりが少なく、 <i></i>	協調性を養うとともに、 ものであるところから、 毎年同じ地域でのチー リックこども会親善スポー	今後も継続すっ ム参加になって	べきと考えている。 おり、参加チーム数	

所属名	青少年室				
事務事業番号	00984	事業名	吹田市こども会スポーツ大会事業	事業区分	その他

評価	iの視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	i	
_	妥当性	10	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
1)	(20点)	12	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	i	
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	······································	
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
· ()	有効性	10	b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(- /)	(20点)	12	③事業は目標どおりに進捗していますか。	I	
			b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	ī	
			b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
			①単位当たりコストは適正ですか。	·	
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
·->			②迅速なサービスの提供に努めていますか。	i	
	効率性 (20点)	4.0	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)		12	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	i	
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	ī	
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。	-	
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。	i	
4)	公平性	10	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	(20点)	16	③適正な受益者負担を求めていますか。	I	
			b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	-	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
_ \	持続可	10	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	I	
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	i	
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	68	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00984				
2 各視点	ー 気からの評価の点数でI	ーー は表れない事項(必要に	応じて記載)	•			
3 事務事	事業の現状分析						
	の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部。	として重点的な取組	☑ その他		
(2)各視点	からの評価結果			妥当性 20 15 10 5 有効性 効率性			
(3)現状分	スポーツ活動を行う中で集団性や思いやりを育む取組となっている。 地域ぐるみで練習等に取り組んでいるところも多く、こどものみならず保護者の交流なども行われているものと考える。 異年齢のこどもたちが勝敗を第一の目的とするのではなく、力を合わせて取り組むことが競技ではないこども会の大会と位置付けている。 こども会数が減少している中、参加チーム数の確保が課題であり、この事業を継続していくために、よりふさわしい委託先があるかどうか等を含めて関係団体と協議する必要がある。						
4 その他	也(国・府の動向など、当	当該事業に関係する特記	·事項)				

事務事業名			吹田青少年野外コンサート事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

	中加中未以	N 文																
(1)	事業開始年度	昭和58年度			改正													
(2)	直近の改正				内容													
(3)	根拠法令等	吹田野外コン	/サート	卜実施要項	 頁													
		☑ 全部	1	□ 一部(上乗せ	、横占	出し等あり)			ロな	し(国	圓∙府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	る義務あ	·년)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックし	た場合は	その説明	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	固性がひれ	かる学び	ドと文	て化創造の記	まちづ	くり		節	ī		01	ź	細節	50	
			<u> </u>		区	分	□ 内部管	雪理		□建	設事業	 集	☑ その付	也			<u> </u>	
		対象 (誰を、何を)			範囲	等	20歳以下	で吹田	3市1	内在住·	在学•	·在勤Œ	の青少年を	含む、全員	 員が25歳じ	して(中学	生以上)の国	 团体
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたい	へのか)	日頃 る。	<u></u> 「の音	 f楽活動を里	予外で	発表	 長する機	会会を担	 提供し、	参加者が	他の参加	グル ー プ・勧	 閱客∙青少		 :交流す
		結果 (どのような効!)	果が得ら	られるのか) 青少	年の)健全育成											
(7)		中学生·高校	生の呼	吹奏楽部·	やコーラ	うス部	3等による野	多外での	の演	奏								
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	0	項	05		目		02	大事業	02	中事業	01	小事業	04
			項	目						7年度 年度)								
							予算(刊	戶円)		決算	拿(千月	円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(न	·円)
			事業	費(A)			470					470		470		429		470
		人件費 人件費	Į	職員数	<u> </u>			0	.30			0.30		0.30		0.30		0.30
				総額 (B)	千	円		2,5	506			2,412		2,451		2,370		2,416
	Alle I			費(A+B))			2,9	976			2,882		2,921				2,886
(9)	事業費と 財源の内訳		特定則	オ源(C) 					0			0						0
	743 W34 G 2 T 2 E 4	内							0			0						0
		訳	,	一府					0			0						0
				その他 担(D)				2.0	0 976			2,882						2,886
				·····································				2,0	0			0						0
		内		<u>- 77 段</u> その他					0			0						0
		訳		 -般財源				2,9	976			2,882						2,886
		ļ ļ		(C+D)					976			2,882		2,921		-		2,886
		□直接	実施			ı												
								(1	吹田市	青少年	F指導	 員会					
		□ 季軸	F 🗸 (+ -	一部委託			委託先	(2									
	実施方法		L 🔨 1 &	ирупь	_			(3						む、全員が25歳以下(中学生以上)の団体の参加グループ・観客・青少年指導員と交の参加グループ・観客・青少年指導員と交平成29年月(2017年度) (2017年度円) 決算見込(千円) 予算(千円470 429 0.30 0.30 2.451 2.370 2.921 2.799 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
(10)						主	な委託内容			の実施						細節 50 歳以下(中学生以上)の団(プ・観客・青少年指導員と交 平成29年 (2017年月 見込(千円) 予算(千月 429 0.30 2,370 2,799 0 0 0 0 2,799 0 0 2,799		
/	(該当するもの は全部チェック)	_ ,.		· ! ^			_,		1									
		□補助	〕金•賃	担金			交付先	-	2									
									3									
		□ その	他				内容											

00985

2 評	<u>ш</u> оу	指標等	指標項目		項目			:7年度 i年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			参加団体数	目標値	(単·	位:団体)		18.00	18.00	18.00
		指標 内容		実績値	(単·	位:団体)		18.00	0.00	
	1				達成度	(%)		100.0	0.0	
		目標値 の積算	市内公立中学校・高校数の約8割、4時間3 0分÷15分	単位当た	総事業費	(単位:千円)		160.11	0.00	
1 🔾		の積算 方法		りコスト	一般財源	〔(単位:千円)		160.11	0.00	
活動指標				目標値	(.	単位:)		0.00	0.00	0.00
情 標		指標 内容		実績値	(.	単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度((%)		0.0	0.0	
		目標値		単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源	i(単位:千円)		0.00	0.00	
			参加人数	目標値	(単	单位∶人)		3,000.00	3,000.00	3,000.00
		指標 内容		実績値	(単	单位∶人)		4,500.00	0.00	
	1				達成度(%)		150.0	0.0	
		目標値	実績による	単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.64	0.00	
2 		の積算 方法		りコスト	一般財源	〔(単位:千円)		0.64	0.00	
成果指標				目標値	(.	単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(.	単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度((%)		0.0	0.0	
		目標値の装質		単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源	〔(単位:千円)		0.00	0.00	
		活動								
の 3 が〜	1	内容					目標			
困指難標										
な場合	2	成果 内容					達成 状況			
			~ 4 の ナウル							
			(美施計画)	☑ 継続		□ 縮小				終期の設定
(4)総1	合評	-	平成28年度は中学生のため中止した。 青少年に野外で発表す設けることと合わせて、 め、青少年指導員会が 評価の説明	⁻ る場を提 地域の青	供し、グル †少年指導	レープ間の交流 負と青少年の	流を図る のつなが	とともに、 りをより密	参加した青少年 にすることを目的	全員の交流の場を りに開催しているた

所属名	青少年室				
事務事業番号	00985	事業名	吹田青少年野外コンサート事業	事業区分	その他

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
тіш 	107]无	二川川流	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			していている。	2	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	3	
			a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	16	3社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	J	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	3	
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	3	<i>m</i>
			① / □ 到 1日 1宗 * 行	Q	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	J	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	F	
(2)	有効性 (20点)	18	a. 事業の目的と受益者は先生に一致している。(3点) ③事業は目標どおりに進捗していますか。	5	点
	\ = - / /			-	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) 	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	F	<u> </u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 	-	
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	14	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
	(20)11()		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。 		
(4)	公平性 (20点)	16	b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。 	 :	
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			<a>④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	 :	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	,: :	
(5)	持続可 能性	16	b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
, - /	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	······································	
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 00985		
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じて	記載)	
3 事務事業の現状分析			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能	妥当性 10 10 有効性 公平性 効率性	
(3)現状分析	共用の楽器を学校から借りるなど、 毎年6月初旬に開催することから、 動の発表の場の機会を増やすととも 担っている。	学校との連携の下、実施している。 発表に向けて新入生・在校生一体となり、 に、参加団体やグループ間の交流を図り	練習に励んでいる。また、部活 、互いの技術の向上の一翼を
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)		

事務事業名			こども文化鑑賞事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

<u> </u>	事務争系の概	双 安																
(1)	事業開始年度	昭和42年度			改正	ᆎᇛ	i L매소티리	511	∵空⊩	訓織世	一么去」							
(2)	直近の改正	平成20年度			内容	吹曲	画上映を見直	旦しし、	、决局	刻 <u></u> 與 貝	一花兀							
(3)	根拠法令等	こども文化鑑	賞事為	業開催要	項													
		☑ 全部		□ 一部	(上乗せ	·、横	出し等あり))		ロな	:し(国•府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	る義務あ	·년)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックし	た場合は	その説	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	固性がひ	かる学で	ゾとブ	上 文化創造のる	まちづ	うくり		í	———— 節		01	并	———— 细節	50	
		<u> </u>			区	分	□ 内部管	管理			設事		☑ その付	 也		<u> </u>		
		対象 (誰を、何を)			 範囲	囲等	吹田市内の	ひ小・ロ		生								
(6)	目 的	 目標 (どういう状態に	-1 <i>t-</i> 1.	いのか)	文化	二 鑑賞	 により子ど	:も達(の豊	 かな情	操を	<u></u> 育む						
		結果 (どのような効果			害儿	>年 (D健やかなア											
(7)	事業概要 H28事業別	「市民平和の	つどい	い」の一環	として閉	開催し 	しており、子	どもだ	うけに	こ平和ゲ		達の大り 	Tieを分かり	やすくアヒ	ピールする {		I :	
(8)	予算コード	会計	01	款	1	0	項	05		目		02	大事業	02	中事業	01	小事業	05
			項	目						7年度 年度)								
							予算(=	千円)		決	算(千	円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(日	戶円)
				費(A)					600			597		600		594		700
		人件費		職員数		<u> </u>			0.30			0.30	-					
		40		浴額 (B)		·円						2,412			<u> </u>		· ·	
	事業費と			費(A+B)			3,	106			3,009		•				3,116
(9)	事来員と 財源の内訳	,	付化以	オ源(C) 国					0			0						0
		内 ————————————————————————————————————		<u></u>					0			0						0
		訳 <u></u>		 その他					0			0			<u> </u>	0		0
		<u> </u>	市負	担(D)				3,	106			3,009		3,051		2,964		3,116
			ţ	地方債					0			0		0		0		0
		内 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	_	その他					0			0		0		0		0
		\smile		-般財源					106			3,009		3,051		-		3,116
				(C+D)				3,	106			3,009		3,051		2,964		3,116
		□□直接	実施			l				<u> </u>	.m ±	ᅷᄱᄩ	田市米口					
							委託先	<u> </u>	① ②	(別)吹	<u>, ш п</u>	又16振	興事業団					
		☑ 委託	又は	一部委託	;		女癿儿		3							細節 50 素 01 小事業 平成29年 (2017年)		
	実施方法					<u> </u>	 とな委託内容			 の選定	 、上》	 寅		世界では、1000 中事業 01 小事業 では、2017年度の				
(10)	(該ヨ9句もの)						_ 0. × HOI. 1.F		1	- ۸ <u></u> ۸ــ	/:					細節 50 Amm 750 Amm 7		
	は全部チェック)	□ 補助]金•負	担金			交付先	_	2								を選定している。 The state of the st	
								<u> </u>	3									
		□ その	他				内容		1									

			指標項目	=		項目			27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			公演回数		目標値	(単	位:回)		2.00	2.00	2.00
		指標 内容			実績値	(単	位:回)		2.00	2.00	
	1					達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値	公演回数		単位当た	総事業費	(単位:千円)		1,504.50	1,522.50	
1		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		1,504.50	1,522.50	
活動指標					目標値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
			参加者数		目標値	(単	位:人)		960.00	960.00	510.00
		指標 内容			実績値	(単	位:人)		558.00	600.00	
	1					達成度(%)		58.1	62.5	
		目標値の装質		-里市民センター大ホール 人)×開催回数(2回)	単位当た	総事業費	(単位:千円)		5.39	5.08	
2		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		5.39	5.08	
成 果 指 標					目標値	1)	単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	1)	単位 :)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
_		活動									
の3が、	1	内容						目標			
困指難標なる											
な 場 っ 合 す	2	成果 内容						達成 状況			
			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			1					
			今後の方向性 (実施計画)	□拡充	☑ 継続	Ē	□縮小	\		発止 □	終期の設定
(4)総	合評	価	評価の説明	演劇の文化鑑賞を通し 操を育む事業として必 ているが、平成29年度	要であると	:判断し、	今後も継続す	べきと考	えている。	場所は例年メイ	シアターで開催し

所属名	青少年室				
事務事業番号	00986	事業名	こども文化鑑賞事業	事業区分	その他

評価	の視点	評価点	※内部官理事務は「公平性」の評価不安 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(4)	妥当性	4.0	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
(1)	(20点)	12	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
(0)	有効性	4.0	b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
	効率性		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	(20点)	14			
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
	公平性		b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
(4)	(20点)	18			
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	16			
	/ /III/		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	「点合計 「点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号 009	86			
2 各視点	なからの評価の点数で	は表れない事項(必要に応	じて記載)			
3 事務事	事業の現状分析					
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題	□ 剖	3として重点的な取組	V	その他
(2)各視点	からの評価結果	持続	可能性公平性	妥当性 20 15 有効性 効率性		
(3)現状分	↑析	「市民平和のつどい」の一環と どを育むものを提供している。「i あるが、平成29年度はこれまで る。これまで吹田の南部の方が サポートプラザ、のびのび子育で し、見直しできる点については、	市民平和の集い」 開催していたメイ 多かったが、今回 Cプラザと連携し、	の一環として取り組んでいる シアターが改修のため、千里 は北部の方の集まりやすい 参加促進の呼びかけをして	ため、開催 里市民センタ 場所で開催	日の設定は制約が ターで開催予定であ となり、青少年活動
1 7 7 1	h(国•庇の動向たど)	当該事業に関係する特記事	T百)			
4 (V)	B(四 ⁻ M)W判別化C、	コ 政 尹 未 1〜 天	公			

事務事業名			ヤングフェスティバル事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

(1)	事業開始年度	昭和63年度															
(2)	直近の改正	平成25年度	Ē.		内容	甲込円	干断を29成	以下か	\b2:	0成以下にし	1:.						
(3)	根拠法令等	ヤングフェス	ティバル	レ実施要	項												
		☑ 全部		一部(上乗せ	、横出	!し等あり)			なし(国・府	守制.	度もしくは法	令等で	市が実施す	する義務は	あり)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	:場合は	その説	明											
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個1	性がひぇ	かる学び	ゾと文イ	化創造のま	ちづくり	J	節		0	1		細節	5	0
					区	分	□ 内部管理 □ 建設導				İ	☑ その他		l		<u>!</u>	
>		対象 (誰を、何を)			範囲	間等 20歳以下で吹田市内在住・在学・在勤の青少年を含む、全員が25歳以下(中学生以上)の								の団体			
(6)	目的	目標(どういう状態)	にしたいの	のか)								間集団と交続を一層深め					自発性・
		結果 (どのような効:	果が得ら	れるのか	青少	年の個	建全育成										
(7)	事業概要	青少年による	გიუბ•	・ポップフ	ス等の源	寅奏と、	、ヒップホッフ	プ等の会	ダンス	z							
(8)	H28事業別 会計 01			款	10	0	項	05	E	∄ 02		大事業	02	中事業	01	小事業	06
			項	目				平成2 (2015					平成2 (2016	8年度 年度)		平成2 (2017	
			- 7			予算(千円			~	.,			(2010	T-1327		(2017	年度)
							予算(千F			/ 決算(千円)		予算(千		決算見過	込(千円)	予算(千円)
			事業費	を (A)			予算(千F	円) 485		決算(千円) 4	82	予算(千	円) 485		484		千円)
		人件費	事業費職	費(A) 減員数			予算(千F	円) 485 0.30		決算(千円) 4 0.	30	予算(千	円) 485 0.30		484 0.30		千円) 0 0.00
			事業費職総名	費(A) 過数 額(B)	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506		決算(千円) 4 0. 2,4	30 12	予算(千	円) 485 0.30 2,451		484 0.30 2,370		千円) 0 0.00 0
	事業費と	総	事業費総容	贅(A) 減員数 額(B) (A+B)	千日		予算(千F	円) 485 0.30 2,506 2,991		決算(千円) 4 0. 2,4 2,8	30 12 94	予算(千	円) 485 0.30 2,451 2,936		484 0.30 2,370 2,854	予算(千円) 0 0.00 0
(9)	事業費と 財源の内訳	総	事業費総容事業費特定財活	贅(A) 減員数 額(B) (A+B)	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506		決算(千円) 4 0. 2,4 2,8	30 12	予算(千	円) 485 0.30 2,451		484 0.30 2,370	予算(千円) 0 0.00 0
(9)		(內	事業費 総審事業費 特定財活	酸(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C)	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20		決算(千円) 4 0. 2,4 2,8	30 12 94 17	予算(干	円) 485 0.30 2,451 2,936 20		484 0.30 2,370 2,854 0	予算(手円) 0 0.00 0 0
(9)		**	事業費総額	費(A) 設員数 額(B) (A+B) 源(C)	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0		決算(千円) 4 0. 2,4 2,8	30 12 94 17 0	予算(千	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0		484 0.30 2,370 2,854 0	予算(手円) 0.00 0 0 0
(9)		(內	事業費総額	を(A) に員数 額(B) (A+B) 源(C) 国 府	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0		決算(千円) 4 0. 2,4 2,8	30 12 94 17 0 0	予算(千	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0		484 0.30 2,370 2,854 0 0	予算(手円) 0.00 0 0 0 0 0
(9)		(内訳)	事業費 職 総務 等事業費 特定財活 そ 市負担	を(A) に員数 額(B) (A+B) 源(C) 国 府	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0 0		決算(千円) 4 0. 2.4 2.8	30 12 94 17 0 0	予算(干	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 0		484 0.30 2,370 2,854 0 0	予算(千円) 0,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(內	事業費 総 総 等業費 特定財 を 市負担 せ	を(A) 議員数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 3(D) 3方債	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0 0 20 2,971 0		決算(千円) 4 0 2.4 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 77 0	予算(干	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 0 2,916 0		484 0.30 2,370 2,854 0 0 0 2,854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総書業財法 総書業財法 市負担 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 回(D) 3方債 の他 般財源	千日		予算(千月	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0 0 20 2,971 0		決算(千円) 4 0. 2.4 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 0 0 77 0 0 77 0 0 77 0 0	予算(千	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総務費 総務費財 を有負地 その目 を利源計(の対象)	を(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 回(D) 3方債 の他 般財源	千日		予算(千円	円) 485 0.30 2,506 2,991 20 0 0 20 2,971 0		決算(千円) 4 0. 2.4 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 77 0	予算(千	円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 0 2,916 0		484 0.30 2,370 2,854 0 0 0 2,854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総務費 総務費財 を有負地 その目 を利源計(の対象)	を(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 回(D) 3方債 の他 般財源	千日		予算(千月	9) 485 0.30 2,506 2,991 20 0 0 2,971 0 0 2,971 2,991	***	決算(千円) 4 0. 2.4 2.8 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総務費 総務費財 を有負地 その目 を利源計(の対象)	を(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 回(D) 3方債 の他 般財源	千日	P .		485 0.30 2.506 2.991 20 0 0 2.971 0 0 2.971 2.991	***	決算(千円) 4 0. 2.4 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総務費 総務費財 を有負地 その目 を利源計(の対象)	を (A)	+I	P .	予算(千F	485 0.30 2.506 2.991 20 0 0 2.971 0 0 2.971 2.991	***	決算(千円) 4 0. 2.4 2.8 2.8 2.8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		(内訳) (内訳)	事業費職総務費 ※ 特定財活 を担 せ そ 相 せ そ	を (A)	+I	円 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		485 0.30 2.506 2.991 0 0 0 2.971 0 0 2.971 2.991	***	失算(千円) 4 0, 2,4 2,8 2,8 2,8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(9)	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳)	事業費職総務費 ※ 特定財活 を担 せ そ 相 せ そ	を (A)	+I	円 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	委託先	485 0.30 2.506 2.991 0 0 0 2.971 0 0 2.971 2.991	吹田	失算(千円) 4 0, 2,4 2,8 2,8 2,8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	財源の内訳	(内訳) (内訳) 豆 豆	事業費職総務費 ※ 特定財 を担 せ そ 相 せ そ ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を (A)	+I	主な	委託先	1	吹田	失算(千円) 4 0, 2,4 2,8 2,8 2,8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳) 豆 豆	事業費職総務費財派を担ける。 本書 を担いる ままま で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を (A)	+I	主な	委託先	Hamilton Hamilton	吹田	失算(千円) 4 0, 2,4 2,8 2,8 2,8	30 12 94 17 0 0 17 77 0 0 0 77 94		円) 485 0.30 2,451 2,936 20 0 20 2,916 0 2,916		484 0.30 2.370 2.854 0 0 0 2.854 0 0	予算(千円) 0 0.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

)指標号	指標項目	∃		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			参加団体数		目標値	(単·	位:団体)		40.00	40.0	0.00
		指標 内容			実績値	(単·	位:団体)		33.00	34.0	00
	1					達成度	%)		82.5	85	.0
		目標値	8時間÷12分		単位当た	総事業費	(単位:千円)		87.70	86.3	32
1 シ エ		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		87.18	86.3	32
活動指					目標値	(.	単位:)		0.00	0.0	0.00
標		指標 内容			実績値	(.	単位:)		0.00	0.0	00
	2					達成度(%)		0.0	0	.0
	目標値の積算					総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	00
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.0	00
			参加人数		目標値	(単	植(人)		357.00	357.0	0.00
		指標 内容			実績値	単)	位:人)		407.00	415.0	00
	1					達成度	%)		114.0	116	.2
<u></u>		目標値 の積算	実績による		単位当た	総事業費	(単位:千円)		7.11	7.0	07
) 成		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)	7.07		7.0	07
果指					目標値				0.00	0.0	0.00
標		指標 内容			実績値	実績値 (単位:)			0.00	0.0	00
	2					達成度(%)		0.0	0	.0
		目標値 の積算				総事業費	業費(単位:千円)		0.00	0.0	00
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.0	00
(の 3 が 困指	1	活動内容						目標			
難な場合	2	成果 内容						達成 状況			
		4	う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小	`	_ J	廃止 [□終期の設定
(4)総	合評		評価の説明		、その中で異な 青少年とのつ として今後も	なる世代か ながりを 継続すべる	っ他の仲間集 より密にする きと考える。	団と交流ためにも	ますること 、青少年	が大切であると 指導員会が本事	助等の事業を実施 :考える。また、地域 事業を担うことに意

所属名	青少年室					
事務事業番号	00987	事業名	ヤングフェスティバル事業	事業区分	その他	

	<u>兄屈からの</u> iの視点	評価点	※内部官理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(4)	妥当性		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	(20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
	有効性		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
	効率性		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	(20点)	12	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。		
	公平性		b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
(4)	(20点)	14	③適正な受益者負担を求めていますか。		
			b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		****
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	18	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
	\20 m\/		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
章亚 /平	다스타				AW.
	i点合計 点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00987		
2 各視点	からの評価の点数で	では表れない事項(必要に	こ応じて記載)	<u> </u>	
3 事務事	■業の現状分析				
	の位置付け	主要な政策課題		部として重点的な取組	② その他
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 3 4 効性	
(3)現状分	析	歳以下にした。また、参加国なく運営にも関わるような企	団体やグループには ≥画をめざして実施!	、司会や誘導などの役割分割	申込年齢を29歳以下から25 旦をし、単に出演するだけでは ている。 ととした。
4 その他	1(国・府の動向など、	当該事業に関係する特別	記事項)		

事務事業名		地	域安全•青少年育成吹田市民大会事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

	中加中未 V/W	N 文														
(1)	事業開始年度	平成8年度		ī	改正											
(2)	直近の改正				内容											
(3)	根拠法令等	地域安全•青	少年育	成吹田市	5民大会3	実施要項										
		☑ 全部		一部(_	上乗せ、村	黄出し等あり)		なし	(国∙府制	度もしくはえ	去令等でī	市が実施す	⁻ る義務あ	り)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合はる	その説明											
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個竹	性がひか	る学びと	文化創造の	まちづくり	J		節		01		細節	50	
		<u> </u>			区分	□内部	 管理		建設	事業	☑ その他	<u>t</u>			<u>:</u>	
		対象 (誰を、何を)			範囲等	市民全般	市民全般									
(6)	目 的	目標(どういう状態に	こしたいの)か)	安心・多	安全で住みよ	にいまちつ	うくりる	を進め [、]	るため、広	く市民の関	心を喚起	し、市民運	動を展開	する	
		結果 (どのような効!	果が得られ	1.るのか)	青少年	の健やかな	育成									
(7)	事業概要 H28事業別	安心で住みるめ、毎年10月内容は、実行	月もしくは	は11月に で検討し 	に地域安 たおり、 「	全・青少年で 青少年の健全	育成吹田	市民党	大会」を る講演	を開催して	いる。 よる防犯関 [・]	係の啓発	を基本に到		る。	
(8)	□20事業別 予算コード	会計	01	款	10	項	05		目	02	大事業	02	中事業	01	小事業	07
			項	目			平成2 (201					平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 ⁹ (2017年	
			予算(千円) 決算(千円) 予算(千円)				千円)	決算見辺	上(千円)	予算(刊	一円)					
			事業費	≨業費(A) 			1,800)		1,799		1,800		1,800		0
		人件費			人	0.30		+			0.30					
		<i>tu</i>		類(B) (A L =)	千円	2,506							2,370			
	事業費と		事業費			4,3					4,251			4,170		
(9)	事来員と 財源の内訳		特定財源	_{原(U)} 国 国			C			0		0		0		0
		内		<u>-</u> 府						0				0		0
		訳 <u></u>		<u>…</u> の他			C)		0		0		0		0
			市負担	<u>l</u> (D)			4,306	5		4,211		4,251		4,170		0
			地	方債			C)		0		0		0		0
		内 訳 		の他			C)		0		0		0		0
		<u> </u>		设財源			4,306			4,211		4,251		4,170		0
			け源計((C+D)			4,306	5		4,211		4,251		4,170		0
		□ 直接	大心				1	tht	 或安全		 或吹田市民	 大会宝行	 ·委員会			
						委託先	2		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>				
	r+1++\-	☑ 委託	E又は一	部委託			3									
(10)	実施方法					主な委託内	容事業	(の)	尾施							
(10)	(該当するもの は全部チェック)						1									
	·ひエ HPノ エノノ/	□ 補助	カ金∙負担	旦金		交付先	2									
							3									
		□ その	他			内容										

2 評	<u>,, , , , , , , , , , , , , , , ,</u>	指標等	· 指標項目]		項目			?7年度 6年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			実行委員会構成	団体及び協賛団体数	目標値	(単	位:団体)		58.00	59.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単	位:団体)		59.00	71.00	
	1					達成度	(%)		101.7	120.3	
		目標値	実行委員会構成.	及び協賛団体数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		71.37	59.87	
1) T		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		71.37	59.87	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)	0.00		0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
			大会の参加者		目標値	<u>í</u>)	単位:人)		1,500.00	1,500.00	0.00
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:人)		1,100.00	900.00	
	1					達成度	(%)		73.3	60.0	
		目標値 の積算	会場の収容数		単位当た	総事業費	総事業費(単位:千円)		3.83	4.72	
2) 战		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		3.83	4.72	
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)			0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00		0.00	
のが困難な場合(3)指標で示す	1 2	活動 内容 成·						目標 達成			
合す		内容						状況			
	1	4	・ 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	継続	Ē	□ 縮小	\	□ J	廃止 □	終期の設定
(4)総	合評		評価の説明	この事業は、吹田市 催で、啓発活動として 団体と行政とが連携 成」につながる大切が 平成29年度は開催:	て毎年10月 を構築できる な施策である	に市民大 る場でも あため、継	会を開催して 5り、また市の 続して開催す	いるもの 重要課題 る。	である。ネ 種である「st	·ットワークの輪か 安心・安全のまち	ざらに広がり、諸

所属名	青少年室				
事務事業番号	00988	事業名	地域安全·青少年育成吹田市民大会事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点						
ат IШ 	107]无	四丁 四 ホ	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。						
			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
			a. 川が関子すべて事業であり、その範囲も担い子も最適である。(3点) ②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	J	点				
				5	 点				
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>					
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点				
			a. 失過急報はする頃じている。(0点) 4 利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	<u> </u>					
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点				
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		- M				
				5	 点				
			②事業の目的と受益者が一致していますか。						
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点				
(2)	有効性 (20点)	16	3事業は目標どおりに進捗していますか。	<u> </u>					
				3	 点				
			b. 日標を下回る進歩状況である。(3点) 4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	<u> </u>					
			b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点 				
			①単位当たりコストは適正ですか。 						
				5	点				
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。						
(3)	効率性 (20点)	18	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点				
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	2					
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点) ④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	3	点				
			4) 争呆于法の検討、争務以告に取り組むなど、争呆効率の向工に劣めていますが。 	.					
			(1)サービスの対象範囲は適正ですか。	i 0	点 				
				5	 点				
			a. 小舟足多数を対象としている。(5点) ②サービスの水準は適正ですか。	<u>.</u> 0					
			と サービスの水準は適正ですが。 	3					
(4)	公平性 (20点)	18		.	点				
			③適正な受益者負担を求めていますか。 	5					
			a. 過止な受益有負担を外めている。又は受益有負担を必要としない理由・根拠がある。(3点) 4公平性を確保するための取組みをしていますか。	<u> </u>	点				
			4)公十注を確保するにめの収組のをしていますか。 	E					
			1事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	i 0	点 				
			①	. 5					
			a. 事業員や同負担はほどんと増加していない。(3点) ②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	J	点				
	持続可			5					
(5)	能性	16	a. 事業質や市負担はほどんと増入しない見込みである。(5点) ③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	<u>.</u> 3	点				
	(20点)								
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	<u> </u>	点				
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 	F					
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点) 	5	点 				
	i点合計 点満点)	86	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))						

所属名 青少年室	事務事業番号 00988			
2 各視点からの評価の点数で	がは表れない事項(必要に応じて	て記載)		
3 事務事業の現状分析				
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 しとしての取組	□ 部。	として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能		妥当性 20 10 5 0 効率性	
(3)現状分析	大阪府が他市町に対して、少年非りたいと言うことで、本事業を少年の委員会で承認している。大会開催し齢層も幅広いため、多くの方々に関いた23年度からは、限られた時間よる防犯活動の啓発、音楽演奏の平成29年度は開催会場であるメイ	非行防止活動ネ こあたり、実行委 引心を持ってもら の中ではあるか 3部構成としてし	ットワーク(少年補導センタ・ 員会の構成がPTAの方々 えるようなプログラムを組む、、市民の誰でも参加できる いる。	一)として位置づけることを実行から高齢クラブの方々まで、年 いことに毎年苦慮している。 ように講演のみならず、警察に
4 えの仏/団 広の動点から	ᄽᆉᆂᆥ ᄬ ᄱᄜᄶᆉᄀᄔᇊᆂᅚ	`		
4 その他(国・府の動向など、	ヨ談事表に関係りる特配事項)		

事業番号	00989
T-N-M J	00000

事務事業名			吹田市青少年リーダー講習会事業					
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男			

(1)	事業開始年度	昭和49年度	Ē.	i	改正												
(2)	直近の改正				内容												
(3)	根拠法令等	吹田市青少年	年リーダ-	一講習	会開催到	要項											
		☑ 全部		一部(.	上乗せ、	横出し等	手あり)			なし	(国∙府制	削度もしくに	は法令等で	市が実施	する義務な	あり)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックしたは	場合はそ	その説明	1											
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個性	生がひた	ぃる学び	と文化創	造のま	ちづく	J		節		01		細節	50)
					区分		内部管理	理		建設	事業	☑ その	他				
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	(誰を、何を) 範!			囲等 小学校5年生から中学生											
(0)	П н	目標 (どういう状態にしたいのか) 野外活				舌動等の	体験を	通して、	、青少	キリ	ーダーとし	しての知識	・技術を習	得する。			
1		結果 (どのような効果が得られるのか)				羊リーダ・	一育成を	を図る。									
(7)	事業概要	野外活動等の実習を通して、青少年リーダー養成事業として、宿泊キャンプやゲーム研修などから基礎的知識・技術を学び、まる青少年リーダーの養成のきっかけづくりとして実施する。実施場所として、吹田市自然体験交流センター(わくわくの里)、吹田の家(もくもくの里)等、子どもたちに親しみやすい「吹田市キャンプクラブ」の事業名称で実施している。															
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	項	i	05	E	1	02	大事業	03	中事業	01	小事業	01
		項目						平成2 (2015						28年度 6年度)		平成29 (2017:	
						予	予算(千円) 決算(千円			(千円)	予算	(千円)	決算見記	2(千円)	予算(千円)		
		事業費(A)			1		423				352	 	403				402
		人件費 職員数			人			0.30			0.30		0.30		0.30		0.30
		総額(B)			千円	1		2,506			2,412		2,451		2,370		2,416
	事業費と		多事業費(特定財源				2,929			2,764		· ·					2,818
(9)	財源の内訳	_		玉 国			0		0							0	
		内		<u></u> 存				0									0
		訳		<u></u> の他					0		0					0	
			市負担	(D)				2,929	2,764		2,854		2,687		2,818		
		向	地力	方債				0	0		0		0		0		
		訳		の他				0			0	0		0		0	
		~ <u> </u>		財源				2,929				2,854		2,687		2,818	
			財源計(C	(U+C)				2,929			2,764		2,854		2,687		2,818
		☑ 直接	5夫他					1									
		□ 委託又は一部委託			委託先 ②												
			てスはー	部安託				3									
(10)	実施方法	1 %	てスはー	部安託	-	主な委	託内容	3									
(10)	(該当するもの			部安託		主な委	託内容	(3) (1)									
(10)	2 3.272121		サ金・負担			主な委 交付											
(10)	(該当するもの							1									

) 哲保号	指標項目			項目			7年度 (年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			年間開催回数		目標値	(1)	単位:回)		2.00	2.00	2.00	
		指標 内容			実績値	(1)	単位:回)		2.00	2.00		
	1					達成度	(%)		100.0	100.0		
<u> </u>		目標値	開催回数		単位当た	総事業費	費(単位:千円)		1,382.00	1,384.00		
1) 活		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		1,382.00	1,384.00		
動指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
		+ヒ+=	事業申込み人数		目標値	(1)	単位:人)		120.00	100.00	100.00	
		指標 内容				(1)	(単位:人) 83.00		81.00	81.00		
	1					達成度	(%)		69.2	81.0		
<u></u>		目標値 の積算	参加者定員		単位当た	総事業費	費(単位:千円)		33.30	34.17		
成		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		33.30	34.17		
果指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
の の が 困 指	1	活動 内容						目標				
難な場合	2	成果 内容						達成 状況				
	•	4	・ 後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□縮小	`		廃止	終期の設定	
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	こども会活動を含め 動などの自然体験 後も継続すべきとす ら、開催回数を見頂	活動・野外活考える。しかし	動の場の ながら、)提供を通じて 児童数の減少	こリーダー >に加え、	-を継続し 子どもた	て養成すること ちの選択肢が増	は大切であり、今	

所属名	青少年室				
事務事業番号	100989	事業名	吹田市青少年リーダー講習会	事業区分	その他

	見点からの		※内部管理事務は「公平性」の評価不要		
評価	の視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(1)	妥当性	14	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
(1)	(20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
	有効性		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	12	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
	効率性		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	(20点)	12	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		AIN
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		AIN
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。		AIN
	—		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	公平性 (20点)	16	③適正な受益者負担を求めていますか。		AN.
			○ 回止な文面 目 見担さ 水の C い よ y か 。 b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	<u>.</u>
					点
					<u></u>
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	++ 4± 		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		ļ
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	72	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00989		
2 各視点	いらの評価の点数で	では表れない事項(必要に	こ応じて記載)		
3 事務事	事業の現状分析				
(1)本事業	めの位置付け	主要な政策課題 □ としての取組		部として重点的な取組	② その他
(2)各視点	むからの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 3 2 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 4 3 4 4 3 4 4 3 4 4 4 4 3 4 4 4 4 4 3 4	
(3)現状分	∤析	退している現状から、こども す者のきっかけ作り(興味や	」会活動のみならす すけ)として、この事 き加しやすいように	「、さまざまな分野で将来活躍 『業を位置づけし、実施するこ	少子化等でこども会活動が衰 するボランティアリーダーを志 ととしている。また、対象小学5 中心としたプログラムにより、
4 その他	也(国・府の動向など、	当該事業に関係する特語	記事項)		

事務事業名	吹田市・若狭町こども会リーダー交歓会事業							
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男			

	丁 勿于未以他	<u>// 女</u>															
(1)	事業開始年度			改正	対正 両市町共に、ホームステイの受け入れ先の確保が困難な状況となったため協議の結果、平成18年度より												
(2)	直近の改正																
(3)	根拠法令等	吹田市·若狭	飲会	実施要項													
(4)		☑ 全部 □ 一部(上乗				 -乗せ、横出し等あり)			□ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)								
	市単独事業区分	一部にチェックした場合はその			その説明	明	FI I										
(5)	総合計画の体系	章 04 個性がひかる			かる学び	る学びと文化創造のまちづくり			節		01		細節		50)	
	目 的	· 対象 (誰を、何を)			区:	分	□ 内部領	 管理		建設	事業	☑ そのf	 也			<u> </u>	
					範囲	事等	市内こども会のリーダー										
(6)		目標 (どういう状態にしたいのか) 若狭				 実町のリーダーと交流を行う。											
		結果 (どのような効!	里が得ら:	れるのか	、 交流	を通	近、青少年	の健全育	育成を	図る。	,						
(7)	事業概要 	昭和45年(1両市町を訪問	問し、こと 	ども会り	一ダ 一同	司士(の交流を深	めること	を目的 T	1 2 1	ている。	T §		T :		T :	
(8)	予算コード	会計	01	款	10	0	項	05	E		02	大事業	03	中事業	01	小事業	02
		項目				平成27年度 (2015年度)			平成28年度 (2016年度)			平成29 (2017 ²					
							予算(千円)			央算 (千円)	予算(千円)		決算見過	込(千円)	予算(千円)	
		事業費(A)				39		395	303			257	172			338	
		人件費	墹	員数	員数 人		0.30			0.30		0.30			0.30	0.30	
			総	額 (B)	千	千円 2		2,506	2,412			2,451		2,370		2,416	
			事業費)			2,901			2,715		2,708		2,542	2,754	
(9)	事業費と財源の内訳		特定財					0			0		0		0	_	
		(内) (内) (内) (内) (内) (内) (内) (日) (日)				0 0				0				0		0	
															_		
							2,901				2,715		2,708		2,542	2,754	
						0		0		0		0		0			
		内 訳 一般財源					0		0		0		0		0		
						2,901		2,715		2,708		2,542					
			財源計(C+D)				2,901			2,715		2,708		2,542		2,754
		□ 直接実施															
		□ 委託又は一部委託				委託先 ② ③											
(40)	実施方法					主	 な委託内容										
(10)	(該当するもの は全部チェック)							1									
	は王部ナエツク)						2										
							3										
							内容										

			指標項目			項目		平成2 (2015		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			開催日数		目標値	(単	位:日)		3.00	3.00	3.00
		指標 内容		実績値	(単	位:日)		3.00	3.00		
	1				達成度(%)			100.0	100.0		
		目標値	自然体験プログラ	ラムなどを3日間で実施	単位当た	総事業費(単位:千円)			905.00		3
1		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		905.00		874.33	3
活動指標					目標値	(単	並位 :)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単	並位:)		0.00	0.00		
	2	.,,				達成度(%	(a)		0.0	0.0	
		目標値					総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		単位当たりコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00		
			交歓会参加者人	数	目標値	(単	位:人)	32.00		32.00	32.00
		指標 内容		実績値	(単	位:人)	26.00		25.00		
	1				達成度(%)		81.3		78.		
		目標値	おおむね小学校	むね小学校区から1名		総事業費	(単位:千円)	104.42		104.92	2
2 		の積算 方法			単位当たりコスト	一般財源	(単位:千円)		104.42	104.92	2
成 果 指標		指標 内容 目標値 の積算			目標値	(単			0.00	0.00	0.00
標				実績値 (単位:)		並位 :)	0.00		0.00		
	2					達成度(%	(i)		0.0	0.0	
				単位当た りコスト	総事業費(単位:千円)		0.00		0.00		
		方法							(単位:千円)	0.00	
の の が 困 指	1	活動 内容						目標			
る 困難な場合	2	成果 内容						達成状況			
(4)総合評価		4	」 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小	\		差止	終期の設定
			評価の説明	吹田市の参加者は、 事業のとらえ方に大きまた、子どもたちと一 しかしながら、長年継 し形を変えたうえで今	きな隔たりか 緒に活動し 続してきた	^ヾ ある。 てもらうボ 事業であり	ランティアリー し、親子2代で	ーダースタ	マッフにつし	ハても集めるの	こ苦慮している。

所属名	青少年室				
事務事業番号	00990	事業名	吹田市・若狭町こども会リーダー交歓会事業	事業区分	その他

評価の視点	5 3 3 (素) 3	点点点点点点
(1)	3 3	点点
(1)	3 3	点点
(1) 妥当性 (20点)	3 3	点点
(1)	3 3	点点
b. 実施意義は今もある。(3点) ④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点) ①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	煮) 3	点
 ④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点) ①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点) 	煮) 3	点
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点) ①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	点) 3	
①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	点) 3	
b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点 ②事業の目的と受益者が一致していますか。 (2) 有効性 (30点) 12		点
(2) 有効性 (2) 12 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)		
(2) 有効性 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	
$(2) \mid \frac{400 \pm 1}{100 \pm 1} \mid 12 \mid$		
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	 点
4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	
①単位当たりコストは適正ですか。		
b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	
②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
L ツホガル ビフ担併のための取织について拾計していて(2上)	3	 点
(3) 効率性 10 3他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	 点
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
①サービスの対象範囲は適正ですか。	!	+
a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	
②サービスの水準は適正ですか。		
(4) 公平性 10 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	
(4)		,
b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	点
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点	i) 5	点
①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	i	
持続可 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
(5) 能性 16 3府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	ii	
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3g	点) 3	点
評価点合計 (100点満点) ← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	<u>. :</u>	

所属名	青少年室	事務事業番号	00990		
2 各視点	いらの評価の点数で	は表れない事項(必要に	応じて記載)		
3 事務事	事業の現状分析				
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題 しとしての取組	- F	部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 有 効性	
(3)現状分	↑析	当初、こども会の交流としてな 若狭町では、現在もこども会 ども会リーダーの活動も縮小 産業構造や人口などが大きぐ	始まった事業であり、 やこども会リーダー(しており、リーダー <i>は</i> く異なる吹田市と若り	「なかなか育っていないのが	いる。 いるが、吹田市ではこども会もこ 現状である。 この事業はとても意義あるもの
1 子の出	h(国・存の動向など:	当該事業に関係する特記	1車佰)		
+ (V)	5 (円 /N V/ 利川/みC 、	コ以子木に因ぶりの付記	· · ··································		

事務事業名			吹田市スカウトリーダー養成事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

	于初于木V/M	N 女														
(1)	事業開始年度	不明			改正											
(2)	直近の改正			ſ	内容											
(3)	根拠法令等	吹田市スカウ	ァトリーダ	·一養成	事業											
		☑ 全部		一部(_	上乗せ、村	は、横出し等あり) ロ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)										
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合はる	その説明			<u> </u>								
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個竹	性がひか	くる学びと		て化創造のまちづくり 節 01							細節	50	
		:			区分	□内部	 V管理		── □ 建設	事業	☑ そのf	 也			<u> </u>	
		対象 (誰を、何を)			範囲等	ま ボーイスフ	カウト・ガー	ール	ノカウト							
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたいの)か)	リーダ-	 -ダー養成事業を行う。										
		結果 (どのような効り	甲が得これ	2のか)	資質の	向上、次代	を担うスナ	ヮウ	トリーダ・	一の養成を	 を行う。					
(7)		の健全育成に役立てることを目的とする。								·						
(8)	720争未別 予算コード	会計	01	款	10	項	05		目	02	大事業	03	中事業	01	小事業	03
			項			平成 (201						8年度 6年度)		平成29 (2017 ^左		
					予算((千円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見辺	上(千円)	予算(=	戶円)	
		事業費(A)			•	100)		100		100		100		100
		人件費		員数	人	0.10								0.10		0.10
		6//	総額(B)		千円	836		+					790		80	
	事業費と		事業費 特定財源			936				904						
(9)	財源の内訳			<u>原(O)</u> 国		0				0					-	
		内 訳		<u>'''</u> 府		0				0			+			0
)	そ	の他			()			0			0		0
			市負担				936	3		904		917		890		906
		内		方債)		0		0		0		0
		訳		の他 g財源			936)		904		917		0 890		906
							936	+		904		917		890		906
				<u> </u>						001		017				
							1	吵	で田市ス	カウト連絡	協議会					
		□ 季訊	モ又は一	部委託		委託先	2	2								
	実施方法						3									
(10)						主な委託内		美の	実施							
	(該当するもの は全部チェック)	☐ /± □	カ金∙負担	日仝		六八十	1									
		□ 悄り	小亚 " 貝拉	브 <u></u>		交付先	2									
			□ その他				内容									

		指標等	指標項目	■		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			スカウトリーダー	講習会参加者数	目標値	(単	·位:人)		370.00	400.00	540.00	
		指標 内容			実績値	(単	·位:人)		263.00	441.00		
	1					達成度(%)		71.1	110.3		
		目標値	講習会や研修会	の予定参加者数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		3.44	2.08		
1) ;T		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		3.44	2.08		
活動指標					目標値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00		
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00		
			講習会や研修会	の開催数	目標値	(単	位:回)		6.00	6.00	6.00	
		指標 内容			実績値	(単	位:回)		6.00	6.00		
	1					達成度(%)		100.0	100.0		
		目標値	講習会や研修会	の開催数	単位当た	総事業費(単位:千円)			150.67	152.83		
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		150.67	152.83		
成果指標					目標値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値				単位当た				0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00		
(活動										
の 3 が〜	1	内容						目標				
困指難標なで		七田						` * #				
な場合	2	成果 内容						達成 状況				
		4	<u>└────</u> う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	₩ 続	Ē	□ 縮小	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		≨ 正 □	終期の設定	
(4)総	4)総合評価		評価の説明	スカウト運動の原理 る。 次代を担うスカウト!							会を実施してい	

所属名	青少年室				
事務事業番号	- 00991	事業名	吹田市スカウトリーダー養成事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
1111	1 0 1 JUNIN	пт т	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	u. la		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		- M
			a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
			b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	 点
(2)	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点
			(4)市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			1単位当たりコストは適正ですか。		
			①早位当たりコストは適正である。(5点)	5	 点
			a. 単位当たりコスドは過止である。(5点) ②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
			と)	3	<u></u>
(3)	効率性 (20点)	10	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		点
			○ 他の事業・取組と圧撓して、事業の効準化を図っているすが。 	1	 点
			① ② ② ② ② ③ ③ ③ ③	I	
			(4) 事業于法の検討、事務以書に取り組むなど、事業効率の向上に劣めているすが。 	1	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	 点
			②サービスの水準は適正ですか。		
	— 14			5	 点
(4)	公平性 (20点)	16			
			③適正な受益者負担を求めていますか。 b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	 点
			0. 文無省負担を示めているが、光直じを検討する赤地がある。(3点) 4公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			4) 公十日を確保するための収組のをしていますが。 	 5	 点
			1 事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	.	 点
			a. 事業員や同負担はほどんと増加していない。(3点) ②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
	持続可		②フ後、対象有の増加寺で事業員で印真担が増入する瞬間にありませんが。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	 5	<u></u>
(5)	能性	18	a. 事業賃や市賃担はほどんと増入しない見込みである。(5点) ③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		点
	(20点)		③	F	 点
			a. 定期的に比較・分析してあり、事業質の水準は適正である。(3点) ④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00991		
2 各視点	いらの評価の点数で	は表れない事項(必要に	応じて記載)	_	
3 事務事	事業の現状分析				
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題 としての取組	_ = f	『として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 効率性	
(3)現状分	〉析 7	本事業は、吹田市スカウトリー ドーイスカウト及びガールス カをいただいており、市として	ーダー協議会に委託 カウトは、独自の活動 ても引き続きスカウト	して実施している。 動のほか、地域や市が主催す Jーダー養成を支援していく	ける事業にも積極的に参加・協 べきと考える。
4 その他	也(国・府の動向など、≦	当該事業に関係する特記]事項)		

事業番号	00992
FAB 7	00002

	T								
事務事業名	青少年指導者講習会事業								
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男				

	于初于未V/W	N 文															
(1)	事業開始年度	平成元年			攻正 -	ービナィ	会育成者	* 华道 李	生建现	3 今 太 紅	; △						
(2)	直近の改正	平成25年度		P	内容	CC 03	云 月 八七	111年1		日本でも	L 🗆						
(3)	根拠法令等	青少年指導者	皆講習会	·開催要 [」]	項												
		☑ 全部		一部(」	上乗せ、	せ、横出し等あり) 口 なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)								り)			
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合はそ	か説明	月											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	性がひか	へる学びと文化創造のまちづくり 節							01	糸	 	50		
					区分	分] 内部	管理] 建設	と事業	☑ その他	<u>t</u>				
		対象 (誰を、何を)			範囲	等青	少年活	動に関れ	わって	こいる人	、今後関オ	つる人					
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたいの)か)	青少年	少年健全育成にむけた指導者の養成											
		結果 (どのような効果	結果 (どのような効果が得られるのか) 地域で大人の目と心でこどもを見守り育てる環境づくりに役立てる														
(7) 事業概要 青少年の健全育成を推進するために、その時々の課題となる薬物乱用、ネットいじめな 救急法やレクリエーションなどの実技の講座等を開催。こどもを取り巻く課題を啓発し、地 りを進めるための指導者の育成を図る。							·発し、地域の	の大人の	目と心でこと	ごもを見ぐ	ffり、育てるヨ 	環境作 					
(8)	予算コード	会計	01	款	10)	項	05		<u>目</u>	02	大事業	03	中事業	01	小事業	04
			項	目					戊27年 15年					8年度 年度)		平成29: (2017年	
					予算(千円)			決算	(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(千	-円)		
		事業費(A)			 						121	13			85		130
		人件費		職員数 人 総額 (B) 千F					-	2,412		2,451			0.30	2,416	
		4/1				'									2,370		
	事業費と		争耒賀 特定財》	(A+B) 原(C)		3,471			_		2,533	+				_	
(9)	財源の内訳			原(U) 国		0			0		0	+		0			0
		内 		<u>□</u> 府					0		0		0		0		0
		訳 ·		… の他					0		0		0		0		0
			市負担	<u>l</u> (D)				3,47	71		2,533		2,581		2,455		2,546
		$\hat{}$	地	方債					0		0		0		0		0
		内	そ	の他					0		0		0		0		0
		· ·	— 舟	殳財源				3,47	71		2,533		2,581		2,455		2,546
		貝	才源計(C+D)				3,47	71		2,533		2,581		2,455		2,546
		☑ 直接	実施														
	実施方法	□ 委託	□ 委託又は一部委託			2	委託先	② ③	2)								
(10)						主な	委託内		•								
	(該当するもの は全部チェック)		_					(1									
		□ 補助]金•負担	旦金		2	交付先	2									
								3	3)								
		□ その他					内容										

2 評		1指標等	指標項目	■		項目		平成2 (2015		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			実施回数		目標値	(単	≦位:回)		6.00	6.00	6.00
		指標 内容			実績値	(単	並位:回)		6.00	8.00	
	1					達成度	(%)		100.0	133.0	
		目標値	実施回数		単位当た	総事業費	(単位:千円)		422.17	317.00	
1)		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		422.17	317.00	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00) /
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)	0.0		0.00	
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
			参加者数		目標値	(肖	≦位∶人)		324.00	432.00	324.00
		指標 内容			実績値	(肖	≦位∶人)		270.00	345.00	
	1					達成度	(%)		83.3	79.9	
		目標値の積質	小学校区×1.5	人×実施回数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		9.38	7.35	5
2 。 成		の積算方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		9.38	7.35	5
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
のが困難な場合(3)指標で示す	1 2	活内 成内						目標 違成 状況			
		4	 う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小	`		秦止 □	終期の設定
(4)総	4)総合評価		評価の説明	地域の青少年に 物乱用、ネットいじる 実技の講座等を開 を図る。	めなどに関する	る講演、こ	どもとの付き	合い方な	どの指導	、救急法やレク	々の課題となる薬 Jエーションなどの めの指導者の育成

所属名	青少年室				
事務事業番号	00992	事業名	青少年指導者講習会	事業区分	その他

(3) 対単性 (20点) 16 (20点) 17 (20点) 18 (20.) 18 (2	5	
(1) 日本	5	
(1)		点
(1) (20点) 18	i	
(20点) 18	3	点
(2) 有効性 (20点) 16 16 16 16 16 17 16 17 16 17 17 16 17 17 16 17 17 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	i	
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点) ①活動指標・有効指標には定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点) ③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) ④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの異体的な成果を上げている。(5点) ①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正ですか。 b. 迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 地の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討・事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討・事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討・事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	5	点
(2) 有効性 (20点) 16 (20点) 16 (20点) 16 (20点) 17 (20点) 17 (20点) 18 (20,11) 18		
(2) 有効性 (20点) 16 16 16 2事業の目的と受益者が一致している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致している。(3点) ③事業は目標どおりに進捗していますか。	5	点
(2) 有効性 (20点) 16	•	
(2) 有効性 (20点) 16	3	点
(3)	i	
(20点)	3	点
(3) ② か率性 (20点) 16 (20点) (3) (3) (4) 事業手法の検討、事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点) (3) (4) 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点) (5点) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	i	
(3)	5	点
(3) 対 対 対 対 対 (3) 対 (3) 対 (3) 対 (4) 対 (5) 対 (5) 対 (6) 対 (7) 対 (7		
(3) 対	5	点
(3) 対 対 対 対 対 (2) 点		
(3) 対率性 (20点) 16 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点) (3他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点) (4事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3)		
(3) (20点) 3他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点) ④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	3	点
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)		
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	3	点
①サービスの対象範囲は適正ですか。	5	点
	•	
a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
②サービスの水準は適正ですか。		
ムン 公平性 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
(4) (20点) 18 ③適正な受益者負担を求めていますか。	······	***************************************
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
④公平性を確保するための取組みをしていますか。	······································	***************************************
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
持続可 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5) 能性 16 (20点) 3府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点) ← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 00992	2		
2 各視点からの評価の点数で	では表れない事項(必要に応じ	て記載)		
3 事務事業の現状分析				
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	☑ 部。	として重点的な取組	口その他
(2)各視点からの評価結果	持続可		妥当性 20 10 5 0 効率性	
(3)現状分析	地域などで青少年活動に関わっな知識や技能を習得する機会の 導員対象者、太陽の広場安全管 いては、青少年指導者講習会とし できている。	提供を行うことは』 理員対象の研修が	必要であると考える。従前に など、個別に開催していたカ	は子ども会の育成者、青少年指 「内容が共通しているものにつ
4 その他(国・府の動向など、	当該重業に関係する特記事〔	重)		
T CVIE(円 MUSJINGC、	コの予本1〜は1ボッの行品争り	rt /		

事務事業名	地区青少年健全育成事業への助成事業								
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男				

	于初于未UVW	ル 文																
(1)	事業開始年度	昭和49年度			改正	「吹」	田市地区青	少年健2	全译	育成事 業	禁制助金交	付要綱」を履	を止し、「呼	· 火田市地区	青少年健	全育成事業	· 美補助金	
(2)	直近の改正	平成29年度			内容		要領」を制											
(3)	根拠法令等	「吹田市地区	青少年		成事業:	補助	金交付要領	įJ										
		☑ 全部		□ 一部(上乗せ	、横	出し等あり)		I	ロなし	(国•府制	度もしくはえ	去令等です	市が実施す	る義務あ	IJ)		
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	と場合は	その説	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	性がひれ	かる学で	ズと文	て化創造の記	まちづくり	J		節		01	糸	細節	60		
			•		区	分	□ 内部管	查理			と事業 においました こうしん こうしん こうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん しんしん し	☑ その他	<u>t</u>	•				
		対象 (誰を、何を)			範囲	用等	各地区青少	≻年対策	委	員会(3	3地区)							
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたい	のか)			・ ・少年対策委員会が実施する青少年育成事業への助成を行い、地域における青少年の健全育成事業 そ図る。											
		結果 (どのような効!)	果が得ら	っれるのか) 地垣	すが 一	が一体となった子どもを守り育てる環境づくりを通じて、青少年の健全育成が図られる。											
(7)	事業概要 	地区青少年文		<u> </u>					き に			Γ				·		
(8)	予算コード	会計	01	款	1	0	項	05		目	02	大事業	03	中事業	02	小事業	01	
			項目							年度 =度)			平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017年		
			予算(刊	斤 円)		決算	(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(千円)						
			事業領	費(A)				15,543	3		15,127		15,543		15,111		15,623	
		人件費 人件費	耶	00000000000000000000000000000000000000	,	人		0.30		0.30			0.30		0.30	0 0.40		
		7 111 20	総	·額(B)	3) 千円		2,506		6	2,412		2,451		2,370		0 3,221		
				₹(A+B))		18,049				17,539				17,481		18,844	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財	源(C))		0			_		-		
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	内		国			0				0	 		0			0	
		訳		<u>府</u> その他))		0			0			0	
				担(D)				18,049	_		17,539				17,481		18,844	
				<u>ニヽン/</u> 也方債				-)		0		0		0		0	
		内		<u></u> その他)		0		0		0		0	
		訳		般財源				18,049	9		17,539		17,994		17,481		18,844	
		— 」	才源計	(C+D)				18,049	9		17,539		17,994		17,481		18,844	
		□直接	実施									•						
								1										
		┃ □ 委訊	:又は-	−部委託			委託先	2	_									
	実施方法					<u> </u>		3										
(10)	(該当するもの					-	な委託内容	1	<u></u> タ		小年分等	委員会(33:	州区)					
	は全部チェック)	□ 補田	☑ 補助金•負担金			_		2	_	·····································	シーグ!※:	<u>хдд (00.</u>	ر ان ا					
			凶 "棚以本" 貝担並				~1170	3										
		□ その	□ その他						1									

			指標項目		項目			?7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			助成している青少年対策委員会数	目標値	(単	位:地区)		33.00	33.00	33.00
		指標 内容		実績値	(単	位:地区)		32.00	32.00	
	1				達成度	(%)		97.0	97.0	
		目標値	青少年対策委員会全地区(33地区)への助成	単位当た	総事業費	費(単位:千円)	548.09		548.81	
1		の積算 方法		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		548.09	548.81	
活動指標				目標値	目標値 (単位:)			0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	((単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)			0.0	0.0	
		目標値		単位当た	総事業費(単位当た			0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
			青少年対策委員会主催事業への参加人数	目標値	<u>í</u>)	単位:人)	1.	23,209.00	105,661.00	105,661.00
(0		指標 内容		実績値	<u>í</u>)	単位:人)		55,000.00	70,000.00	
	1			達成度(%)				44.6	66.2	
		目標値 の積算	補助対象青少年数(30歳未満)	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.32	0.25	
2) 成		方法		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.32	0.25	
成 果 指 標				目標値	((単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	((単位:)		0.00	0.00	
	2						0.0		0.0	
		目標値 の積算		単位当た				0.00	0.00	
		方法		りコスト			0.00		0.00	
の の が 困 指	1	活動 内容					目標			
困難な場合	2	成果 内容					達成 状況			
	1	4	 今後の方向性 □ 拡充 □ (実施計画) 拡充 □		ŧ	□縮小			差止 □	 終期の設定
(4)総	(4)総合評価		地域の実情やニーズに画・実施し、市が補助しがあると考える。							

所属名	青少年室				
事務事業番号	00993	事業名	地区青少年健全育成事業への助成事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> の視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
БІІШ		ат ішілік	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			① 投引力担の観点がら足し、中の関子のめが力は過りとすが。 	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	3	
				5	 点
(1)	妥当性 (20点)	20	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>	
			○社会状況の変化で時間の性過に中い、事業の失態思報が得化しいると70万。 	5	 点
			a. 失過急報はする頃じている。(0点) 4 利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	<u> </u>	
				5	 点
			1 音転的な		
			①/ロ動] 日1宗 「日20] 日1宗 C 10 C 10 C 2 E E E 17公] 日1宗 以たで 「	5	 点
			a. 冶動指標で有効指標には、他们との比較も可能な、それぞれがの定量的な指標設定をしている。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。	Ü	
				5	 点
(2)	有効性 (20点)	20	a. 事業の自的と受益有は光生に一致している。(5点) ③事業は目標どおりに進捗していますか。	<u>.</u>	
	(= - /III/				
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) 	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	_	<u> </u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。	_	
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	16	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
	(20 ////)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点) 	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 	······································	
			a. 不特定多数を対象としている。(5点) 	5	点
			②サービスの水準は適正ですか。	······································	
(4)	公平性	20	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。	······	
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。	······································	
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	·	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	· <u>i</u> ······	
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	······	
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	「点合計 点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 00993								
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じて	記載)							
3 事務事業の現状分析									
(1)本事業の位置付け	□ 主要な政策課題 としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他						
(2)各視点からの評価結果	持続可能	妥当性 有効性							
地域における青少年の健全育成事業は、地域の青少年関係団体で組織された地区青少年対策委員会が 体となり実施することにより、地域の実情やニーズに合わせた事業展開が可能であり、効果も大きいものと 考える。引き続き市が補助していくことが地域の教育力を拡大させる意味からも重要であり、今後も継続する 必要があると考える。平成27年4月から千里丘北小学校が開校しているが、青少年対策委員会等、地域の 団体がまだ整備されていないので、整備された時点で補助していきたい。 平成29年度の補助金交付事務からは、要領に30歳未満の者を青少年とすることを明記し、青少年人口を前 年度の11月30日を基準として、交付決定の基準が現状と乖離することがないよう調整を行っている。									
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)								

事業番号	00995
TABO	00000

事務事業名	青少年健全育成保険加入等事業											
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男							

	1.122 1.514.00 10																
(1)	事業開始年度	平成18年度			改正												
(2)	直近の改正				内容												
(3)	根拠法令等																
		☑ 全部		一部(.	上乗せ、	、横と	出し等あ ^し	J)		なし	∠ (国•府制	消度もしくは	法令等で	市が実施す	⁻ る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックしたは	場合は ²	その説明	月											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個性	生がひた	ぃる学び	と文	化創造の	のまちづ	くり		節		01	細節		60	0
		:	<u> </u>		区分	分	□内部	『管理		建記	上 と事業	☑ その・	他			:	
		対象 (誰を、何を)			範囲]等 -	青少年 <i>の</i>)健全育	成活動	中の	指導者等	•		•			
(6)	目 的	目標(どういう状態に	こしたいの	か)	「市民	民活動災害補償制度」の対象外となる指導者等について、保険加入											
		結果 (どのような効!	果が得られ	(るのか)	保険	と 険制度の整備により、青少年健全育成活動の充実を図る。											
(7)		②「学校週5日制学校開放事業保険」→土曜日の学校開放時に参加者がケガをした場合 ③「こどもプラザ事業フレンド保険」→太陽の広場で見守りを行う有償ボランティアがケガをした場合 別 会計 01 対 10 対 10 (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4															
(8)	予算コード	会計	01	款	10)	項 ———	05		<u>目</u>	02	大事業	03	中事業	02	小事業	02
						成27年 015年原					8年度 6年度)		平成29 (2017:				
			予算	(千円)		決算	(千円)	予算(千円)	決算見記	込(千円)	千円) 予算(千円)					
			事業費	(A)			1,452				1,420)	1,130	688			1,131
		職員数 人件費		員数	人		0.20		.20	0.20		0.20		0.20			
				(B)	千円		1,671		571	1,608		•		1,580		<u> </u>	
	古光		事業費(3,123			3,028			2,764 2,268				2,742
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財源				0				0						
		內		国 ——— 苻			0				0						
		訳 <u></u>		<u></u> の他			0								0		(
			市負担					3,1	23		3,028				2,268		2,742
		$\widehat{}$	地フ	方債					0		0		0		0		C
		内 訳	そ0	の他					0		0)	0		0		C
		\smile		財源					23		3,028	2,764			2,268		2,742
			け源計(C)+D)				3,1	23		3,028	3	2,764		2,268		2,742
		☑ 直接	と 実施						1								
							委託先	<u> </u>	2								
		□ 委託	氏又は一部	部委託			У поло	_	3								
(40)	実施方法					主	な委託内										
(10)	(該ヨ9つもの							(1)								
	は全部チェック)	□ 補助	カ金∙負担	金			交付先		2								
								(3								
1		□ その)他				内容										

<u> </u>	<u> </u>	<u>/]日1示 ·</u>	指標項目	■		項目		平成27 ² (2015年		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			保険適用件数		目標値	<u>i</u>)	単位:件)		0.00	0.00	0.00
		指標 内容				<u>i</u>)	単位:件)		2.00	1.00	
	1	.,_				達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	b(単位:千円)	1	,514.00	2,322.00	
1		の積算 方法				一般財源	原(単位:千円)	1	,514.00	2,322.00	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	隻(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法	-		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
(1					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	貴(単位:千円)		0.00	0.00	
2 		方法 方法	-		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)			0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
のが困難な場合(3)指標で示す	(1)	活内 内 成内 果容	保険加入等によりな事業運営につれ	り、安心して青少年健全 ながっている。	育成活動を行 [.]	うことがで	きており、円滑	目標 成			
			今後の方向性	□拡充			□縮小	<u> </u>		廃止 □	<u></u> 終期の設定
(4)総合評価		価	(実施計画)	「市民活動災害補償る。青少年の健全育アの市民の方々が多と考える。	動度」ではた が成を推進する	」バーでき るため、♪	 ない有償ボラ 	 ンティアの な事業が行	方など われて	 の事故を保障する いるが、それらを	ため加入してい 支えるボランティ

所属名	青少年室				
事務事業番号(00995	事業名	青少年健全育成保険加入等事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> 5の視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点						
H1 1E	400 100 110	и ши	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。						
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)						
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		点				
	bi		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点				
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。						
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点				
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。						
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点				
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		- M				
			・	3	 点				
			②事業の目的と受益者が一致していますか。						
	- 4 4 -1 1 <i>a</i> 1		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	 点				
(2)	有効性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。						
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点				
			(4)市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。						
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点				
			1単位当たりコストは適正ですか。						
			①早位当たりコストは適正である。(5点)	5	 点				
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。						
			と)	3	 点				
(3)	対率性 (20点)	12	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。						
			c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	 点				
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		- AN				
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	 点				
			①サービスの対象範囲は適正ですか。						
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	 点				
			②サービスの水準は適正ですか。		<i>7</i> 133				
	/\ ##		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	 点				
(4)	公平性 (20点)	18	③適正な受益者負担を求めていますか。		<i>/</i> 113				
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	 点				
			4公平性を確保するための取組みをしていますか。		7111				
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5					
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		7110				
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5					
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		7111				
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5					
(5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。						
	(20点)		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	 点				
			公将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。						
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	 点				
== !=	[7111				
	5点合計 5点満点)	76	レ ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))						

所属名 青少年室	事務事業番号 00995							
2 各視点からの評価の点数で	では表れない事項(必要に応じて	記載)						
3 事務事業の現状分析								
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他					
(2)各視点からの評価結果	妥当性 20 15 10 5 有効性							
(3)現状分析	制度が基本となるが、宿泊を伴う行	昇催する際の怪我や事故への対応につい 事や有償ボランティアについては対象とな 活動を側面から援助するため、保険制度	らない。					
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)							

事務事業名	非行防止·環境整備事業						
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男		

	3 323 3 214 27 19																
(1)	事業開始年度	昭和60年度			改正	子と											
(2)	直近の改正	平成22年度			内容		推進月間」に								_		
(3)	根拠法令等	子ども・若者	育成支	援推進	法												
		☑ 全部	大横	出し等あり	出し等あり) ロ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)												
(4)	市単独事業区分	一部にチェックした場合はその記				明											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	性がひ	かる学び	びとス	文化創造の	まちづくり	J		節		01	;	細節	40)
					X	区分 口 内部管理				建設	事業	☑ そのイ	也	•			
		対象 (誰を、何を)	対象(誰を、何を)			范囲等 青少年及び一般市民											
(6)	目 的	• • • • • •					「子ども•若 年の健全育								、家庭∙学	校∙地域が-	体とな
		結果 (どのような効!	果が得ら	れるのか	、) 青少	少年(の健全育成 [:]	を図る。									
(7)		各地区の青生 啓発活動:チ び貸付けの自 実践活動:全	ラシ、 <i>0</i> 自粛協 <i>5</i>	りぼり、! カ依頼。	懸垂幕(街頭宣	こよる 伝活	る啓発。非行 動の実施。	·防止用	各種	啓発用	挦 視聴覚機	器(フィルム					
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	05		目	02	大事業	03	中事業	03	小事業	01
		項目						平成2 (2015						8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
							予算(-	予算(千円) 決算(千円)			千円)	予算(-	千円)	決算見辺	(千円)	予算(千円)	
		事業費(A)				317		'	301			300	451		270		
		人件費	崩	战員数	人		0.20)		0.20		0.20		0.20		0.20
				額 (B)		千円		1,671		1,608		·			1,580		
	古光串人			(A+B))		1,988				1,909					1,881	
(9)	事業費と 財源の内訳	特定財源(C)					0			_						0	
		内		国 —— 府			0										
		訳		 -の他			0			_							
			市負担				1,988			1,909		1,934		2,031			1,881
		$\widehat{}$	地	也方債				0		0		0	0 0			0	
		内 訳 	7	の他				0			0		0		0	0	
		\smile		般財源				1,988	 		1,909 1,934		1,934		2,031	1,881	
				(C+D)				1,988	3		1,909		1,934		2,031		1,881
		┗️────────────────────────────────────	□ 直接実施				 委託先	1 2									
	実施方法	□ 委訊	E又は一	一部委訊	Ē		~ H 0 7 0	3									
(10)						É	主な委託内容		1								
	(該当するもの は全部チェック)	_ 1A-	L	1 □ ^			 /14	1									
		┃ □ 補助	∫金•負	担金			交付先	2	<u> </u>								
		□ その他					3	<u> </u>									

2 証価の指揮等

2 3 T	<u>іш О,</u>)	指標項[■		項目			?7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			各地区の環境整 率	備事業(パトロール)の実施	· 目標値	<u>i</u>)	単位:回)		66.00	66.00	0.00	
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:回)		64.00	64.00		
	1					達成度	(%)		97.0	97.0		
~		目標値 の積算	各地区パトロール区	レ実施回数(2回)×33地	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		29.83	32.58		
1		の積昇 方法 			りコスト	一般財源	原(単位:千円)	29.83		32.58		
活動指標					目標値	((単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	((単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値			単位当た	総事業費	貴(単位:千円)		0.00	0.00		
		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
			後期全市一斉合	同パトロール参加者数	目標値	<u>i</u>)	単位:人)		1,320.00	1,320.00	0.00	
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:人)		2,130.00	2,085.00		
	1					達成度	(%)		161.4	158.0		
		目標値 の積算		×33地区×20人	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.90	1.00		
2 		の傾昇 方法 			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.90	1.00		
成 果 指標					目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た				0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00		0.00		
の の が 困 指	1	活動内容						目標				
難な場合	2	成果内容						達成状況				
		,	今後の方向性 (実施計画)	□拡充	☑ 継続	Ē	□縮小	\	J	廃止 □	終期の設定	
(4)総合評価		価	評価の説明	青少年の非行防止、優対策委員会の協力を得 民ぐるみで青少年を守ロール、清掃奉仕など 青少年非行防止・環境	界て実施し り育成して の実践活	ている。 ていかなに 動と有害	今後も、警察等 ナればならない 図書類などの	等の関係 いと考える 販売自粛	機関や青 。各地区 は協力依頼	少年団体にも協 青少年指導員が	力を呼びかけ、市中心となり、パト	

所属名	青少年室				
事務事業番号	00996	事業名	非行防止•環境整備事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> の視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点						
<u>п, ін</u>		и трити	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。						
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)						
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		点				
	u. la		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点				
(1)	妥当性 (20点)	20	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。						
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点				
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。						
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	 点				
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		/ ///				
			ウ/ロ 35) 日	3	 点				
			②事業の目的と受益者が一致していますか。						
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点				
(2)	有効性 (20点)	18	3事業は目標どおりに進捗していますか。						
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5					
					点				
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 	E					
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点 				
			①単位当たりコストは適正ですか。 - 単位光はリコストは第五でする (5-5)						
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点				
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。						
(3)	効率性 (20点)	16	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点				
	(==71117)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 #の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている(5.5)						
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)		点 				
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 - 東帯手法の検討や事務改善に取り組んでいる(2点)	0					
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点				
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 	-	<u> </u>				
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点				
			②サービスの水準は適正ですか。	_					
(4)	公平性 (20点)	20	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点				
	(20/1117)		③適正な受益者負担を求めていますか。						
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点				
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。						
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	<u> </u>	点				
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 						
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点				
	14 64		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。						
(5)	持続可 能性 (20点)	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点				
			③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	 :					
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点				
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。						
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点				
	i点合計 点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))						

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

全市一斉合同パトロールなどの機会を捉えて、自ら設置した看板の定期的な点検や、地図への落とし込みを実施している。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	妥当性 20 10 5 0 公平性 効率性	
(3)現状分析	対策委員会の協力を得て実施してい 民ぐるみで青少年を守り育成していた ロール、清掃奉仕などの実践活動と 青少年非行防止・環境整備に努めて	ため、年2回、全市一斉パトロールを青れる。今後も、警察等の関係機関や青少年かなければならないと考える。各地区青り有害図書類などの販売自粛協力依頼なるいることは大きな成果である。平成27年トロール等が実施できるよう支援していく	E団体にも協力を呼びかけ、市 ◇年指導員が中心となり、パト どの啓発活動を実施し、地域の E4月に開校した千里丘北小学

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

内閣府では、7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、関係省庁、地方公共団体及び 民間団体の参加・協力を得て、関係諸事業、諸活動を集中的に実施するなどして、より多くの国民が子ども・若者育成支援と非行・被害防止に 関心を高め、取り組みを進めるよう主唱している。

事業番号 00997

事務事業名		自然体験活動·環境教育推進事業			
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

	事務事業の概	发														
(1)	事業開始年度	平成19年度		改	文正											
(2)	直近の改正				容											
(3)	根拠法令等			-	_											
		☑ 全部		一部(上	乗せ、横	も 出し等あり))		なし	(国•府制	度もしくはえ	去令等で	市が実施す	る義務あ	(b)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェッ	りつした均	場合はそ	の説明											
(5)	総合計画の体系	章 04	個性	Eがひか	る学びと	文化創造の	まちづくり			節		01	į	細節	60	
		<u> </u>	<u> </u>		区分	☑ 内部管	 管理		建設	———— 事業	□ その作	<u></u> 也			<u>:</u>	
		対象 (誰を、何を)			範囲等	市内の不登	登校傾向(の小中	学生	<u>:</u>						
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	したいのフ	<u>ე</u> ს)	自然体	 験活動を通じ	じ、人との	関わり	Jを持	たせ自立	へと導くよう	う支援する	,			
		結果 (どのような効果	が得られ.	るのか)	生きるカ	力を養い、豊富	かな人間	性を育	うむこ	ことにより、	社会の一員	きとして、	自己有用感	を持たせ	る。	
(7)	る。					「山の学校・氵 展開しており 	海の学校	事業(のほ 	さわ ⁴ か、里	やか元気	キャンプ)を 自然体験; 	実施。雪	遊び、スキ-	ーなどのほ	自然体験と乳	家を離
(8)	HZ8事業別 予算コード	会計	01	款	10	項	05	目		02	大事業	04	中事業	01	小事業	01
			項目		平成2 (2015						8年度 年度)		平成29 (2017 ^全			
						予算(=	千円)	——— 決	·算(-	千円)	予算(-	千円)	決算見込	.(千円)	予算(=	 f円)
		事業費(A)		(A)	_	3,				3,546		4,000		3,595		3,661
		│ │ 人件費 ├	職員	員数	人	0.10 836				0.10		0.10	0.10			
			総額		千円			80		804		817				790
			事業費(/			4,832				4,350			4,385		4,467	
(9)	事業費と 財源の内訳	特 	寺定財源			17				16		17		0		12
		内				0				0		0		0		0
		訳					17	16				17		0		12
			 市負担(4,334								4,455	
		~	——— 地ブ	 5債			0			0				0		0
		内 訳	その	D他			0			0		0		0		0
		·	一般	財源			4,815			4,334		4,800		4,385		4,455
			源計(C	+D)			4,832			4,350		4,817		4,385		4,467
		☑ 直接	実施													
	実施方法	□ 委託	又は一部	邻委託		委託先	① ② ③									
(10)	(該当するもの				- 3	主な委託内容										
	は全部チェック)	□ 補助:	全。台中	소		交付先	① ②									
		口 作用助! 	亚 · 貝担	. <u>जर</u>		文的元	3									
		□ そのf	他			内容										

		指標等	指標項目	■		項目			27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			「さわやか元気キ	・ャンプ」参加者数	目標値	<u>(</u>	単位:人)		60.00	50.00	50.00
		指標 内容			実績値	<u>(</u>	単位∶人)		30.00	29.00	
	1					達成度	(%)		50.0	58.0	
		目標値	募集定員		単位当た	総事業費	(単位:千円)		145.00	152.14	
1)		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		144.47	152.14	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値				総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			単位当たりコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
			「さわやか元気キ	ヤンプ」開催数	目標値	<u>i</u>)	单位:回)		2.00	2.00	2.00
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	é位 :回)		2.00	2.00	
						達成度(%)			100.0	100.0	
(2) 成		目標値		ヤンプ」実施回数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		2,175.00	2,206.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		2,167.00	2,206.00	
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
(江計									
の 3 が〜	1	活動 内容						目標			
困指 難標 なで		* F)			
な場合	2	成果 内容						達成 状況			
		4	└──── 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	□ 継続	Ē	□ 縮小	`		<u>≨</u> — —	終期の設定
(4)総·	合評		評価の説明	不登校児童生徒を 指導員(非常勤職員 専門指導員が、自然 続して実施すべき事	員)を配置。そ 然体験を通じ	の非常勤 て、不登村	職員報酬等を	を計上して	ている。		

所属名	青少年室				
事務事業番号	00997	事業名	自然体験活動•環境教育推進事業	事業区分	内部管理

評価	の視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(4)	妥当性		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	(20点)	20	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
	有効性		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	(20点)	18			
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3)	効率性		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点)	20			
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	·················· 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		点
	公平性		※答えをプルダウンメニューで選択してください。		点
(4)	(20点)	0			
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		························· 点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
 評価	 5点合計	00	↓ ← ※自動計算します。		
	点満点)	92	(内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		
		•	•		-

所属名	青少年室	事務事業番号	00997		
2 各視点	からの評価の点数で	は表れない事項(必要に	応じて記載)		
2 車殺車	事業の現状分析				
	の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部。	として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点	からの評価結果	‡		妥当性 20 15 10 5 0 効率性	
(3)現状分	·析	元気キャンプ」の参加を促した	ながら、学校復帰への	準備の一助を担っている。	を 徒との関係を深め、「さわやか ・ 層の連携が期待できるものと
4 その他	1(国・府の動向など、:	当該事業に関係する特記	事項)		

子术田勺 00000	事業番号	00998
------------	------	-------

事務事業名			山の学校・海の学校事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男

(1)	事業開始年度	平成19	年度		改正												
(2)	直近の改正				内容												
(3)	根拠法令等																
		☑ 全部	部	□ — ;	部(上乗も	大横	出し等あ ^し	IJ)		なし	(国・府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	する義務は	5Y)	
(4)	市単独事業区分	一部に	チェック	した場合	はその説	:明			<u> </u>								
(5)	総合計画の体系	章	04	個性が	ひかる学	びとス	文化創造の	のまちづく	IJ		節		01	;	細節	60)
			<u>!</u>		×	分	□ 内部	3管理		建設	事業	☑ その [•]	也				
(-)		対象 (誰を、*	何を)		範[囲等	市内の不]の小	中学	生						
(6)	目的	目標 (どういう	状態にした	たいのか)	自然		検活動を通	通じ、人との	の関れ	りを	持たせ自図	なへと導くよ	う支援す	る。			
		結果 (どのよう	結果 (どのような効果が得られるのか) 生きる力を養い、豊かな人間性を育むことにより、社会の一員として、自己有用感を持たせる。														
(7)	事業概要	る力」を	自ら育む	ための抗	も策の一Đ	景とし	て山の学	校・海の	学校事	業(さわやかえ	○環境教育 記気キャンフ 過ごす生活	゚)を実施。	•		性を身につ	け「生き
(8)	H28事業別 予算コード	会計	+ (01	款 1	0	項	05		=	02	大事業	04	中事業	01	小事業	02
	1. 并一 1.	項目							27年』 5年度			!	平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
							予算((千円)		決算	千円)	予算(千円)	決算見辺	√(千円)	予算(-	千円)
			事	業費(A)				825	5		549		808		471		808
		人件費 職員数 総額 (B)			Ļ.	0.30)	0.30		0.30	0.30			0.30		
						円	2,		6		2,412	2,451		2,370		2,4	
	viic -+ v			業費(A+			3,331				2,961			-		-	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定	E財源(C	;)	0			4		0						
		內		国 府		0			-		0		0		0		0
		訳		その他				(4		0		0		0		0
			市	負担(D)				3,331	-		2,961	+			2,841		3,224
		<u> </u>		地方債				(+		0			-			0
		内訳		その他				()		0		0		0		0
		台)		一般財源	原			3,331	ı		2,961		3,259		2,841	3,224	
			財源	計(C+[)			3,331	I		2,961		3,259		2,841		3,224
		V	直接実	施													
	実施方法		委託又	は一部委	託	<u> </u>	委託先	① ② ③									
(10)	(該当するもの						_'ᄼᅔᆙ	1	1								
	は全部チェック)		補助金	• 負扣余			交付先	2	+								
			110 m	~ i= 11			7117										
		□ その他				内容											

			指標項[項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)		
			「さわやか元気キ	-ャンプ」参加者数	目標値	(単位	立:人)		60.00	50.0	0 50.00		
		指標 内容			実績値	(単位	立:人)		30.00	29.0	0		
	1					達成度(%)		50.0	58.	<u> </u>		
<u> </u>		目標値	募集定員		単位当た	総事業費(単位:千円)		98.70	100.7	6		
1 		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		98.70	100.7	6		
活動指					目標値	(単	位:)		0.00	0.0	0.00		
標		指標 内容			実績値	(単	i位:)		0.00	0.0	0		
	2					達成度(%)		0.0	0.	0 /		
		目標値の装質					単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.0	0 /
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)			0.00	0.0	0		
			「さわやか元気キ	・ヤンプ」開催数	目標値	(単作	立:回)		2.00	2.0	0 2.00		
		指標 内容			実績値	(単作	立:回)		2.00	2.0	0		
	1					達成度(%)		100.0	100	0		
<u></u>		目標値 の積算	「さわやか元気キ	ーャンプ」開催数	単位当た	総事業費(単位:千円)	1,480.50		1,461.0	0		
) 成		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		1,480.50	1,461.0	0		
果指					目標値	目標値 (単位:)				0.0	0.00		
標		指標 内容			実績値	(単	位:)		0.00	0.0			
	2					達成度(%)		0.0	0.	0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.0	0 /		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.0	0 /		
(3) が 困 指	1	活動内容						目標					
難な場合	2	成果 内容						達成 状況					
			う後の方向性 (実施計画)	☑ 拡充	□ 継続	i	□ 縮小	`	_ J	堯止 □	終期の設定		
(4)総:	合評		評価の説明	自然とふれあうことの一環といれて取りについる。その結果、「である。この事業がである。この事業ができた。 にいる	組みを進めていいても参加者 さわやか元気 直接の理由とい 。 、宿泊料、食 で でいな理由でこ	いる。 の心理的な キャンプ」 ま断言でき 事代等は、 の事業に参	は負担を考別が自信の獲ないが、学校の者から 参加者から	重し、光の 得など学 校等との 徴収して で可能性が)森・学び 校復帰へ 連携により 実施してり があるたる	の森のスタッフ の準備の手助 り、参加者の中 いるが、不登校	に協力を要請して けになると考えて から学校に復帰し 状況にある児童生		

所属名	青少年室				
事務事業番号	00998	事業名	山の学校・海の学校事業	事業区分	その他

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
щ	120/11/	41 mm///	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		- AN
			a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	妥当性 (20点)	20	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		AIV.
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		AIV.
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		AIN .
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		****
			a.単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
	効率性		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点)	20			
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			L		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
	公平性		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	(20点)	18			
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
<i>-</i> ->	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	18	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	00998						
2 各視点	からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に	に応じて記載)						
3 事務事	3業の現状分析								
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題		部として重点的な取組	☑ その他				
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 3 3 4 3 7 3 7 3 7 4 3 7 4 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7					
(3)現状分		ば、キャンプ参加後のフォロまた、参加者やスタッフの募「元気なこどもを対象とした 徒を対象としたキャンプは このキャンプに行けば直ぐし も含めて、キャンプ生活で自 る。	コーなど、学校と6 事集についても学 自然体験活動」に まだまだ少ない。 こ学校に復帰する 自信をつけること	らりになる恐れは十分にあり、義 D連携が可能である。 校や光の森、学びの森と連携し は民間やNPO団体等が数多く実 Sということではないが、学校を作 で学校生活に復帰することを期行 こ高校生になっている生徒の協っ	て取り組んでいる。いわゆる 施しているが、不登校児童生 木みがちな「登校渋り」の子ども 寺して、継続すべきと考えてい				
4 その他	2(国・府の動向など、	当該事業に関係する特語	記事項)						

車	00000
尹未留万	00999

事務事業名	こどもプラザ事業									
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男					

	于初于木叶	1. <u>5</u> 2.																
(1)	事業開始年度	平成15年度			改正	補助]事業から委言	托事業(こ変	更して	いる。							
(2)	直近の改正	平成25年度			内容	平成	25年度より	太陽の	広場	拡充乳	実施事業を	統合し、こ	どもプラサ	・事業として	実施。			
(3)	根拠法令等	こどもプラザ	事業実施	速要領、	放課後-	子ど	も総合プラン											
		□ 全部	Ø	一部(上乗せ、	乗せ、横出し等あり) ロ なし (国・府制							制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は [.]	その説明	明	市が実施する	事業につ	いて	、大阪府	符の補助金符	制度を活用し	ている。					
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個作	生がひた	かる学び	バと文	て化創造のます	ちづくり		節			01		細節	40)	
		<u> </u>			区分	分	□ 内部管	 理		建設	事業	☑ そのイ	也					
		対象 (誰を、何を)			節囲	等	市内小学校の全児童											
(6)	目 的	目標(どういう状態にしたいのか)															供する。	
		結果 (どのような効果	結果 (どのような効果が得られるのか) 地均				はが一体となって子どもを守り育てる環境づくりを通じて児童の健全育成を図る。											
(7)	事業概要 H28事業別	児童が安心して安全に過ごせる居場所や体験活動の機会を提供するため、小学校の運動場などを利用し放課後に「太陽の広場」、土曜日等に「地域の学校」を実施している。また、この事業を通じて、子どもに関わる地域の大人の教育コミュニティの形成を目指している。																
(8)	予算コード	会計	01	款	10	0	項	05		目	02	大事業	05	中事業	01	小事業	01	
			項	目				平成2 (2015					平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017:		
					予算(千月	円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(-	千円)			
				30,					26,363	32,460			28,782		32,280			
		人件費		職員数 人			1				1.80		1.40		1.50		1.50	
				額(B) 千円		円		11,693			14,471			<u> </u>				
	古光帯に		事業費(42,14			· ·				43,898		40,632		44,358	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財派	^{訳(C)} ——— 国			3,716				3,475		3,696		3,433		3,635	
		<u> </u>		<u>=</u> 府				3,663			3,454		3,643		3,404		3,593	
		訳 <u></u>		<u></u> の他				53			21		53		29		42	
			市負担	(D)				38,430			37,359		40,202		37,199		40,723	
		$\hat{\mathcal{L}}$	地	方債				0			0		0		0		0	
		内 訳	そ	の他				0			0		0		0		0	
		<u> </u>		財源				38,430			37,359		40,202		37,199		40,723	
			け源計(€	C+D)				42,146			40,834		43,898		40,632		44,358	
		□ 直接	美人		Т			1	市内	一の冬	 由学校区+	 地域教育協						
							委託先	2	1111	107 🗖								
		☑ 委訊	氏又は一	部委託			21,127	3										
(10)	実施方法					主	な委託内容	こど	もプラ	ラザ事	業の運営							
(10)	(該当するもの は全部チェック)							1										
	で下れてインク	□ 補助	団金・負担	金鱼			交付先	2										
								3										
		□ その	他				内容											

00999

			指標項目	=		項目			?7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)			
			こどもプラザ事業	の実施校	目標値	道)	単位:校)		36.00	36.00	36.00			
		指標 内容			実績値	道)	単位:校)		36.00	36.00				
	1					達成度	(%)		100.0	100.0				
		目標値	こどもプラザ事業	の実施校	単位当た	総事業費	と (単位:千円)	1,134.28		1,139.92	2			
1		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		1,037.75	1,044.56				
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00			
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00				
	2					達成度	(%)		0.0	0.0				
		目標値			単位当た	総事業費	覧(単位:千円)		0.00	0.00				
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)			0.00	0.00				
			こどもプラザ事業	の実施回数	目標値	道)	単位:回)		2,243.00	2,398.00	2,300.00			
		指標 内容			実績値	(<u>Ě</u>	単位:回)	2,114.00		2,250.00				
	1								94.2	93.8				
		目標値	前年度のこどもフ	プラザ事業の実施回数	単位当た	総事業費(単位:千円)			19.32	18.24				
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		17.67	16.71				
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00			
標		指標 内容			実績値	(単位:)	0.00		0.00				
	2					達成度(%) 総事業費(単位:千円) 一般財源(単位:千円)		0.0		0.0				
		目標値			単位当た				0.00	0.00				
		の積算 方法			りコスト			0.00		0.00				
(江和			·									
の 3 が 困指	1	活動 内容						目標						
難標なで		成果						達成						
場示合す	2	内容						状況						
		4	<u> </u> 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	 ☑ 継 続	Ē	□縮小	\ \		————————————————————————————————————	終期の設定			
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	てはふさわしいもの。 にもつながっており、 ていることから事業の 平成28年度は、水いる。 今年度からスタート 室の子どもも含めて	た 図 Men									

所属名	青少年室				
事務事業番号	00999	事業名	こどもプラザ事業	事業区分	その他

評価	iの視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点								
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。								
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点						
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	i							
(4)	妥当性 (20点)	18	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)								
(1)			③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	i							
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点						
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	i							
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点						
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	-							
			a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点						
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	i							
(0)	有効性	00	a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点						
(2)	(20点)	20	③事業は目標どおりに進捗していますか。	I							
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点						
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。								
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点						
			①単位当たりコストは適正ですか。	•							
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点						
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。	i							
(0)	効率性	40	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点						
(3)	(20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	i							
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点						
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	i							
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点						
			①サービスの対象範囲は適正ですか。								
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点						
			②サービスの水準は適正ですか。								
(4)	公平性	00	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点						
(4)	(20点)	20	③適正な受益者負担を求めていますか。	i							
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点						
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。								
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点						
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。								
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点						
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。								
(E)	持続可	10	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点						
(5)	能性 (20点)	18	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。								
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点						
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。								
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点						
	i点合計 点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))								

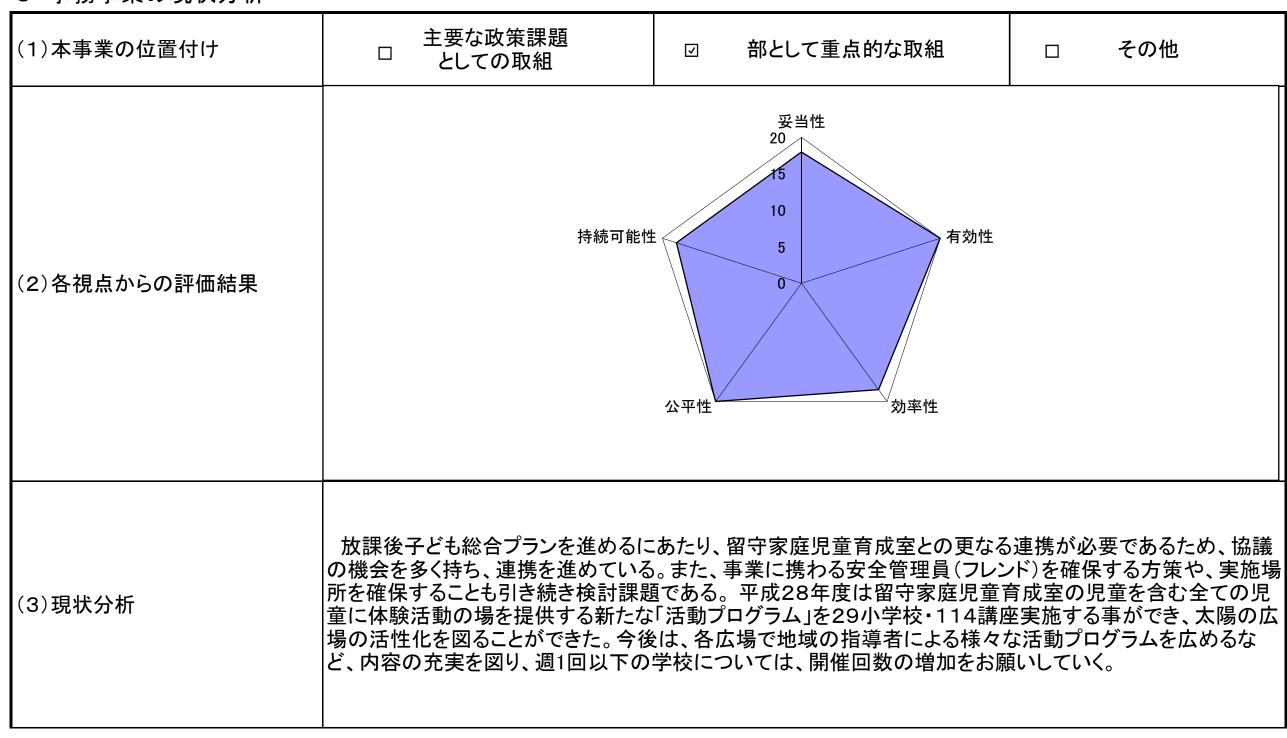
所属名 青少年室 事	事務事業番号	00999
------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

放課後子ども総合プランでは、こどもプラザ事業と留守家庭児童育成室の両事業が連携して、放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことを目指しており、具体的には

- (1)同一の小学校内等で両事業を実施
- (2)全ての児童がこどもプラザ事業の活動プログラムに参加できる
- (3)活動プログラムの企画段階から連携して取り組む
- (4) 留守家庭児童育成室については、条例を根拠として実施
- 上記の4項目について、本市では、国に先駆けてプランの趣旨・目的は一定満たしている。

3 事務事業の現状分析



4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

平成26年8月「放課後子ども総合プラン」を文部科学省・厚生労働省が発表。平成29年1月23日付けで国が同プランの進捗状況を発表しており、全1,741市町村中、本市のように①同一小学校内で留守家庭児童育成室と太陽の広場を実施している市町村数は356(20.4%)、②そのうち共通プログラムを実施している市町村数は209(12.0%)である。この現状を踏まえて、本市は全国に先駆けて、同プランの目標を満たしているものと分析している

事業番号	01000

事務事業名	こどもプラザ運営事業									
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男					

	于初于木叶	水 女																
(1)	事業開始年度	平成19年度	,		改正	تر-	もプラザ事業	業 推准木	部運	学生	業を∴ど‡∵	プラザ渾党:	重業に夕	称恋軍				
(2)	直近の改正	平成25年度			内容	در	ログラグデジ	不证些件	\	百 尹 7	* & C C U	ノ ノ グ 廷 古 '	ず木に石	孙 友文				
(3)	根拠法令等	こどもプラザ	運営事業	業設置	要領、放	課後	と子ども総合	゚゚ゔ゚ヺン										
		☑ 全部		一部((上乗せ、	、横	出し等あり))	□ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)									
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は	その説明	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個1	性がひ	かる学び	ドと文	て化創造の	まちづくり	J		節	01		ź	———— 細節	40		
		<u> </u>			区分	分	☑ 内部管	 管理		建設	事業	□ そのイ	 也					
		対象 (誰を、何を)			節囲	短囲等 各小学校のこどもプラザ事業												
(6)	目 的					・ もプラザ事業の実施について、その評価検証・支援を行うと共に、学校や他事業との連絡調整を行い事業 円滑な実施を図っていく。												
		結果 (どのような効!						もプラザ事業等の事業を円滑に進めることが出来、子どもたちの安心安全な放課後の居場所づくりに貢献 る。										
(7)	H28事業別		こどもプラザ事業の円滑な実施を図るため、事業に対する評価検証・支援を行なう。また学校や他事業との連絡調整、事業に携わるボランティアスタッフへの研修の実施などを行ない、事業の円滑な実施を図ることを内容としている。 会計 01 款 10 項 05 目 02 大事業 05 中事業 02 小事業 0												ドラン 01			
(-,	予算コード			1														
			項	目				平成2 (201)						8年度 年度)		平成29 ² (2017年		
						予算(=	千円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(千	円)		
		事業費(A)				4,10		4,103	3,418		3,418		4,055		4,028	•		
		人件費	職	員数	数 人		0.		1		1.20		0.80				1.00	
				類(B) ·		円		7,517			9,647	6,536		·		<u> </u>		
	古光弗し		事業費)	11,620							10,591		11,928		12,360	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財法	原(U) 国				68			51 0	68					64 0	
		内 		<u>-</u> 府				50			44		50		50		50	
		訳		の他				18			7		18		15		14	
			市負担	(D)				11,552			13,014		10,523		11,863		12,296	
		<u> </u>	地	方債				0			0		0		0		0	
		訳		の他				19			0		0		0		0	
				设財源 (2 + 5)				11,533	1		13,014		10,523		11,863		12,296	
		☑ 直接	け源計((C+D)				11,620			13,065		10,591		11,928		12,360	
		口 但13						1										
			r , L	カスニ			委託先	2										
	宇佐士法	□ 委託	モ又は一	'部安計	;			3										
(10)	実施方法					主	な委託内容											
(10)	(該当するものは全部チェック)						_	1										
		┃ □ 補助 ┃	カ金∙負扛	旦金			交付先	2										
								3										
		□ その	他				内容											

2 評	<u> </u>	指標等	指標項目	■		項目			:7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)				
(1)活動指標			フレンド連絡会の開催回数		目標値	重)	単位:回)		3.00	3.00	3.00				
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:回)		3.00	0.00					
	1					達成度	(%)		100.0	0.0					
		目標値	学期に1回		単位当た	総事業費(単位:千円)			4,355.00	0.00					
		の積算 方法	の積算 方法		りコスト	一般財源	原(単位:千円)		4,338.00	0.00					
					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00				
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00					
	2					達成度	(%)		0.0	0.0					
		目標値				総事業費	₫(単位:千円)		0.00 0.00						
		の積算 方法			単位当たりコスト	一般財源	京(単位:千円)		0.00	0.00					
							フレンド連絡会の	参加者数	目標値	<u>i</u>)	単位:人)		108.00	108.00	108.00
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:人)		135.00	144.00					
	1					達成度	(%)		125.0	133.3					
_		目標値 の積算 方法			単位当た	総事業費	賃(単位:千円)	96.78		84.71					
2 					りコスト	一般財源	(単位:千円)		96.40	84.26					
成 果 指 標		指標 内容			目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00				
標					実績値 (単位:)		0.00		0.00						
	2					達成度	(%)		0.0	0.0					
		目標値 の積算 方法			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00		0.00					
					りコスト			0.00		0.00					
		活動			•						•				
の 3 が〜	1	内容						目標							
困指 難標 なで		h m						*							
な示っ	2	成果 内容						達成 状況							
		4	└───── 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	✓ 継続			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		廃止 □	終期の設定				
(4)総合評価			本事業としては、年3 検討、他事業との連絡 吹田市放課後子ども る。また、会議の構成 営の参考にしている。 評価の説明			業に従事 [・] ノ運営会記	するスタッフへ 義を定期的に	·の助言等 開催して	等をおこな おり、放課	っている。 後子ども育成課。	と連携を図ってい				

所属名	青少年室				
事務事業番号	01000	事業名	こどもプラザ運営事業	事業区分	内部管理

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点				
тіш 	1077元						
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。				
	妥当性 (20点)		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	3	点		
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 ************************************		<u> </u>		
(1)		18	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点		
			③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		<u> </u>		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点		
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	•	<u> </u>		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点		
	有効性 (20点)		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		<u></u>		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点		
			②事業の目的と受益者が一致していますか。				
(2)		18	a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点) 	5	点		
			③事業は目標どおりに進捗していますか。		_		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) 	5	点		
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 				
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点		
		18	①単位当たりコストは適正ですか。 				
	効率性 (20点)		a. 単位当たりコストは適正である。(5点) 	5	点		
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。 	:			
(3)			b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点		
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	<u> </u>			
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点		
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	:			
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点		
	公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。	<u></u>			
			内部管理		点		
			②サービスの水準は適正ですか。	·····			
(4)			内部管理		点		
			③適正な受益者負担を求めていますか。				
			内部管理		点		
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。	·····			
			内部管理		点		
	持続可 能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。				
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点		
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。				
(5)			a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点		
(3)			③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。				
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点		
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。				
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点		
	i点合計 点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))				

所属名	青少年室	事務事業番号	01000	
2 各視点	いらの評価の点数では表れ	いない事項(必要に	応じて記載)	

3 事務事業の現状分析

3 事份事業の現仏が例			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 としての取組	☑ 部として重点的な取組	□ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	安当性 20 10 5 4 分平性 対率性	
(3)現状分析	検証・支援を行ってきた。平成27年月 支援に加え、地域の実情の中で、開 太陽の広場事業については、平成25 し、ブロックアドバイザーとして全小学	広場」及び「地域の学校」のこどもプラザミ 度からは、吹田市放課後子ども総合プラン 催回数の増加と内容の充実を目指す方象 5年度から拡充校のみへの非常勤職員で 校を巡回させ、拡充校のノウハウを広め 2名増員した。今後も引き続きブロックア 業の実現を目指す。	ン運営会議として、評価検証・ 策を検討してきた。 であるキャプテンの配置を見直 るようにした。また、平成28年

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

"平成26年8月「放課後子ども総合プラン」を文部科学省・厚生労働省が発表。平成29年1月23日付けで国が同プランの進捗状況を発表しており、全1,741市町村中、本市のように①同一小学校内で留守家庭児童育成室と太陽の広場を実施している市町村数は356(20.4%)、②そのうち共通プログラムを実施している市町村数は209(12.0%)である。この現状を踏まえて、本市は全国に先駆けて、同プランの目標を満たしているものと分析している

事業番号	01001
子水田り	0.00.

事務事業名	自然体験交流センター管理事業						
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男		

	ナジナベジ	1.5															
(1)	事業開始年度	昭和36年度	Ę		改正	/± =	마이크										
(2)	直近の改正	平成28年度	Ę		内容	ΨΗ	月料改正										
(3)	根拠法令等	吹田市自然	体験交流	流セン	ター条例	j											
		☑ 全部		一部	(上乗も	t、横	出し等あり)			なし	(国・府制	度もしくは	法令等で	市が実施	する義務は	59)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	-場合(:	はその説	明											
(5)	総合計画の体系	章	04 個	性がひ	かる学	びと	 文化創造のま	ちづくり	J		節	01			細節)
					×	分	☑ 内部管	理		建設	事業	□ その [•]	他				
>		対象 (誰を、何を))		範	囲等	等施設の管理運営										
(6)	目的	目標 (どういう状態	にしたい	のか)	自然	*************************************											
		結果 (どのような効	結果 どのような効果が得られるのか)														
(7)	事業概要	利用者が安 〇施設の概 (常設テント 〇休所日 〇利用申請	業者による施設整備の点検及び管理。 者が安心して利用できる施設の整備及び管理。 設の概要 本館棟(宿泊室14室1、研修室、会議室、工作室、食堂、浴室)Aサイト(キャビン2棟)Bサイト、Dサイト、わんぱくサイト 设テント2張り)、野外食堂、多目的ホール、シャワー棟、旧管理事務所棟、プレイグラウンド 所日 年末年始 用申請 市内団体の宿泊利用は、利用希望つきの4ヶ月前の土曜日から2週間前まで(日帰りは1週間前まで)市外団体の宿泊利用 利用希望つきの3ヶ月前の土曜日から2週間前まで(日帰りは1週間前まで)														
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	t 1	0	項	05		目	05	大事業	01	中事業	01	小事業	01
		項目						平成2 (2015						18年度 6年度)		平成29 (2017 年	
							予算(千円) 決算(千円)			予算(千円)	決算見記	以(千円)	予算(-	千円)		
			事業費	貴(A)			85,246				85,120	83,423			83,421		102,664
		人件費		貴数		人		0.20			0.20		0.20		0.20		0.30
			総額(B)			円		1,671			1,608		1,634	1,580		2,416	
	vik v	総	事業費		3)		86,917				86,728		85,057			·	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財					4,901			6,964				7,305 0		6,144
		内 ——		府				0			0		0		0		0
		訳	7	の他				4.901			6.964	<u> </u>		<u> </u>			6,144
			市負担					82,016			79.764 79.78		79,788				98,936
		<u></u>	地	方債				0			0		0		0		0
		力 訳	そ	の他				0			0		0		0		0
		·		般財源				82,016			79,764		79,788		77,696		98,936
			財源計(C+D)			86,917			86,728		85,057		85,001		105,080
		□直	妾実施														
								1	一船	財団	法人大阪	市青少年活	5動協会				
		☑ 委割	托又は-	一部委託	託		委託先	2									
	実施方法					-	- 4.まぎ山宛	3	≠ 18	81- L	7 tt=1. ∩ @	- 田田					
(10)	(該当するもの						とな委託内容	-	官'珰	ピーよ	る施設の管	3 理連呂					
	は全部チェック)	□ね昔日	助金・負	扣全			交付先	2									
		rmr	71业 只	علد ت ر			スロル	3									
	□ その他					内容											

		が 信保 号	指標項目	■		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年 (2017年		
			利用日数		目標値	(直	単位:日)		347.00	347.0	00 ;	347.00	
		指標 内容			実績値	(直	単位:日)		310.00	306.0	00		
	1					達成度	(%)		89.3	88	.2		
$\hat{}$		目標値	年間開所日数		単位当た	総事業費	【単位:千円)		279.77	277.9	16		
1 シ エ		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		257.30	254.0	18		
活動指					目標値	(単位:)		0.00	0.0	00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.0	00		
	2					達成度	(%)		0.0 0.0		.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.0	00		
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.0	00		
			利用者数		目標値	(直	単位:人)	;	37,000.00	40,000.0	00 44,0	00.00	
		指標 内容		実績値	(直	単位:人)	4	13,872.00	46,602.0	00			
	1			達成度(%)		(%)	118.6		116	.5	/		
2		目標値 の積算	指定管理者の設	定した目標値による	単位当た	総事業費(単位:千円)		1.98		1.8	13		
) 成		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)	1.82		1.6	17		
果指		45 (=			目標値	(単位:)	0.00		0.0	00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)	0.0		0.0	00		
	2					達成度	達成度(%)		0.0	0	.0	/	
		目標値 の積算			単位当た	単位当たりコスト 総事業費(単位:千円)		0.00		0.0	0 /		
		方法			9321	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.0	00		
の の 3 が 困指	1	活動 内容						目標					
難な場合	2	成果 内容						達成 状況					
		4	う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小	`	_ ,	廃止 「	終期の設:	定	
(4)総	合評		評価の説明	再整備事業により ゆる世代が利用で 指定管理者とは利用を が取りま施、利用者 関所以来、利用者 料の改定を度で第 で管理者の選定を 定管理者の選定を	き、生涯学習 1回の連絡会 談会を年2回 数は最多とないる。 1回目の指定的	に取り組 議をもち 開催し、また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。	むことができ、 ・連携・指導で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	るようにな を行うとと ズを管理 見直しを	いた。 もに、指 運営に活 行い、平月	定管理者による もかす努力をし 成28年度の申	利用者アンク ている。その約 請者から施設	rート 吉果、 使用	

所属名	青少年室				
事務事業番号	릣01001	事業名	自然体験交流センター管理事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
птіш	107 DLM	山川川川	(1)役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			ロ (大台) 7 担の戦 にからだ じ、中の 関 子の の サ 月 は 画 明 じ す か 。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	<u>+</u>
1			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	<u>J</u>	点
1		16	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	<u>+</u>
(1)	妥当性 (20点)		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		点
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		M.
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		m
			し. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		从
1			b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	<u>.</u>
(2)	有効性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。	<u>.</u>	点
	\ ////		③事業は日保との別に進歩していますが。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	. <u></u>
			a. 目標を上凹る又は日標とありの定例状況である。(5点) ④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	5	点
					<u> </u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		<u> </u>
1			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	18	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
	(20////		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			内部管理		点
1			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性 (20点)	0	内部管理		点
	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			内部管理		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	1+ 4+		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 		
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	85	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 01001
----------	--------------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

指定管理者による施設運営が適切に行われているかを確認するため、毎月1回連携会議を開催している。その中で月次報告書、利用状況、アンケート結果などの報告を求めて意見交換などを行い、より良い運営を目指している。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	☑ 部として重点的な取組	口その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	要当性 20 15 10 5 0 0 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
(3)現状分析	た事業を展開し、効率的かつ効果的	然体験が身近で行える特徴を活かしながな管理運営を行うため、指定管理者制度、平成28年度に2度目の指定管理者の平成29年度~平成33年度)	度を平成24年度より導入し、

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

1 C0715(E /M 07)	の内に子・大		
	 <u> </u>	•	·

事業番号	01005

事務事業名	青少年活動サポートプラザ施設管理事業							
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	杉本 典生			

(1)	事業開始年度	平成22年度		改正	指定管理者	制度導入	及び市	内青少年使用	料無料の規	定を設け	るための改	対正		
(2)	直近の改正	平成24年度		内容										
(3)	根拠法令等	吹田市立子育	育て青少年拠	点夢つな	がり未来館	条例								
		☑ 全部	□ 一音	『(上乗せ	、横出し等あ	5Y)		なし(国・府制	制度もしくはえ	去令等で	市が実施す	よる義務を	59)	
(4)	市単独事業区分		ックした場合し	はその説	明		<u>I</u>							
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個性がで	しかる学で	びと文化創造	このまちづ	くり	節	01		細節		40)
				区	分 ☑ 内	部管理		建設事業	□ その他	<u>t</u>	<u>I</u>			
(6)	目的	対象 (誰を、何を)		範囲	[・] ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
(0)	E 53	目標 (どういう状態に	こしたいのか)	内の青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる環境づくりを推進する。										
		結果 (どのような効!	結果 どのような効果が得られるのか)											
(7)	事業概要							を提供するとと ラザの施設の1					目的とする	。主とし
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款 1	0 項	05		目 12	大事業	01	中事業	01	小事業	01
			項目			平成27年度 (2015年度)				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
				予算	(千円)		決算(千円)	予算(刊	-円)	決算見込	(千円)	予算(-	千円)	
					73,346		71,441		72,798		69,533		72,142	
		大件費 職員数		1)										
						0.5	_	0.50		0.50		0.50		1.00
		40	総額(B)) 千		4,17	76	4,020)	4,085		3,950		1.00 8,052
(9)	市業弗し		 事業費(A+) 手 B)		4,17 77,52	76 22	4,020 75,461		4,085 76,883		3,950 73,483		1.00 8,052 80,194
,	事業費と 財源の内訳		 事業費(A+ 特定財源(C)) 手 B)		4,17 77,52 5,82	76 22 27	4,020 75,461 5,800		4,085 76,883 5,745		3,950 73,483 6,119		1.00 8,052 80,194 5,919
(-,		(内	 事業費(A+ 特定財源(C) 国) 手 B)		4,17 77,52 5,82	76 22	4,020 75,461		4,085 76,883		3,950 73,483		1.00 8,052 80,194 5,919
,		· ·	 事業費(A+ 特定財源(C)) 手 B)		4,17 77,52 5,82	76 22 27 0	4,020 75,461 5,800		4,085 76,883 5,745 0		3,950 73,483 6,119		1.00 8,052 80,194 5,919
		(内	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府) 手 B)		4,17 77,52 5,82	76 22 27 0 0	4,020 75,461 5,800 0		4,085 76,883 5,745 0		3,950 73,483 6,119 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0
, , ,		(内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他) 手 B)		4,17 77,52 5,82 5,82	76 22 27 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800		4,085 76,883 5,745 0 0 5,745		3,950 73,483 6,119 0 0 6,119		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919
		(内	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D)) 手 B)		4,17 77,52 5,82 5,82 71,69	76 22 27 0 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661		4,085 76,883 5,745 0 0 5,745 71,138		3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
		(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源) 千 B))		4,17 77,52 5,82 5,82 71,69	76 22 27 0 0 0 27 95 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0		4,085 76,883 5,745 0 0 5,745 71,138 0 71,138		3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
		(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D) 千 B))		4,17 77,52 5,82 5,82 71,69	76 22 27 0 0 0 27 95 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0		4,085 76,883 5,745 0 0 5,745 71,138 0		3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
		(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D) 千 B))		4,17 77,52 5,82 5,82 71,69 71,69	76 22 27 0 0 0 27 95 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 0 69,661 75,461		4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	事 古·塩	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
		(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D) 千 B))	P .	4,17 77,52 5,82 71,69 71,69	76 22 27 0 0 0 27 0 55 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0		4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
	財源の内訳	(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D) 干 B))		4,17 77,52 5,82 71,69 71,69	76 22 27 0 0 0 27 0 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 0 69,661 75,461		4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
	財源の内訳	(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D 後実施) 干 B))	P .	77,52 5,82 71,69 71,69 77,52	17	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 0 69,661 75,461	市青少年活	4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
	財源の内訳	(内訳) (内訳)	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D 後実施) 干 B))	天 託分	77,52 5,82 71,69 71,69 77,52	76 22 27 0 0 0 0 77 75 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 69,661 75,461	市青少年活	4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
(10)	財源の内訳	(内訳) (内訳) l i i i i i i i i i i i i i i i i i i	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D 後実施) 干 B))	天 託分	4,177 77,52 5,82 71,69 77,52 71,69 77,52 6 内容 施	76 22 27 0 0 0 0 77 7 55 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 69,661 75,461	市青少年活	4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0
	財源の内訳	(内訳) (内訳) l i i i i i i i i i i i i i i i i i i	事業費(A+I 特定財源(C) 国 府 その他 市負担(D) 地方債 その他 一般財源 け源計(C+D 接実施) 干 B))	委託分主な委託	4,177 77,52 5,82 71,69 71,69 77,52 6 6 70 6 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	76	4,020 75,461 5,800 0 0 5,800 69,661 0 69,661 75,461	市青少年活	4,085 76,883 5,745 0 5,745 71,138 0 0 71,138 76,883	東京海	3,950 73,483 6,119 0 0 6,119 67,364 0 0		1.00 8,052 80,194 5,919 0 0 5,919 74,275 0

2 評	ш • •)指標等	指標項目			項目	l		?7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)		
			施設運営におけ	る連携会議の開催数	目標値	(.	単位:回)		12.00	12.0	0 12.00		
		指標 内容			実績値	(.	単位:回)		12.00	12.0	0		
	1					達成度	E(%)		100.0	100	0		
$\widehat{}$		目標値	月1回		単位当た	総事業	費(単位:千円)		6,288.42	6,134.8	3		
1 ~		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		5,805.08	5,624.9	2		
活 動 指			夢つながり未来的	馆運営協議会開催数	目標値	(.	単位:回)		4.00	4.0	0 4.00		
標		指標 内容			実績値	(.	単位:回)		4.00	4.0	0		
	2					達成度	E(%)		100.0	100	0		
		目標値 の積算	年4回		単位当た	総事業	費(単位:千円)		18,865.25	18,404.5	0		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		17,415.25	16,874.7	5		
			青少年活動サポ 額	ートプラザ使用料収入金	目標値	(单	单位:千円)		5,778.00	5,668.0	5,853.00		
		指標 内容					单位:千円)		5,724.00	6,038.0	0		
	1					達成度(%)		99.1	106	5			
<u></u>		目標値 の積算	各年度における 使用料の予算額	青少年活動サポートプラナ -	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		13.18	12.1	9		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		12.17	11.1	6		
果指			青少年活動サポ	ートプラザ利用者数	目標値 (単位:人)			13	75,000.00	175,000.0	0 175,000.00		
標		指標 内容			実績値	(.	単位:人)	16	69,565.00	169,607.0			
	2					達成度	E(%)		96.9	96	9		
		目標値 の積算		あの青少年人口(平成26 平成25年度における30 数実績の合計値	単位当たりコスト	総事業	費(単位:千円)		0.45	0.4	/		
		方法	成以上07刊用日	女 天候の日前に	ツコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.41	0.4	0		
(3) が 困 指	1	活動 内容						目標					
難な場合	2	成果 内容						達成 状況					
		4	今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	ŧ	□縮り	`	_ J	廃止 [終期の設定		
(4)総:	合評		評価の説明	平成26年4月から指 テムを構築するなど、 こうした取り組みもあり 用者アンケートの実が ら、事業運営を継続し	民間事業 リ、利用者 返を通じて、	者のノウ 数は年々 利用者	ハウを活用し オ増加していま ニーズを把握	た効率的 きすが、今	な施設運 後も引き	望を行っていま 続き、利用者懇	す。 !談会の開催や利		

所属名	青少年室				
事務事業番号	01005	事業名	青少年活動サポートプラザ施設管理事業	事業区分	内部管理

	見点からの iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
1	1-2 1503111	ит рази	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		AIV.
	파ッ사		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	妥当性 (20点)	18			
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			L		
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
			・ ①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
>	有効性		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(0)	効率性	10	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点)	16	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性	0	内部管理		点
(4)	(20点)	U	③適正な受益者負担を求めていますか。		
			内部管理		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(0)	(20点)	.0	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	85	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	01005]	
2 各視点	からの評価の点数で	では表れない事項(必要	に応じて記載)	•	
	国業の現状分析 他の位置付け	主要な政策課		として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点	むからの評価結果			妥当性 20 16 10 5 初率性	
(3)現状分	广析	ステムを構築するなど、E 組みもあり、利用者数は4	民間事業者のノウハウを 年々増加していますが、	活用した効率的な施設運営 今後も利用者懇談会の開催	こよる施設の予約申し込みシ きを行っています。こうした取り 誰や利用者アンケートの実施を 図りながら、事業を継続してい
4 その他	也(国・府の動向など、	当該事業に関係する特	詩記事項)		

事業番号	01006

事務事業名		青	少年活動サポートプラザ施設運営事業		
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	杉本 典生

(1)	事業開始年度	平成22年	度		改正	なし											
(2)	直近の改正	なし			内容	なし											
(3)	根拠法令等	吹田市立-	子育で	青少年拠	点夢つた	よがり)未来館条例										
		☑ 全部		□ 一部	(上乗t	₹、横	出し等あり)			なし	(国・府制	間度もしくは	法令等で	市が実施す	する義務は	5Y)	
(4)	市単独事業区分	一部にチ	ェックし	した場合に	はその説	明											
(5)	総合計画の体系	章	04	個性がひ	かる学	びと	文化創造のまた	ちづくり	J		節		01		細節	40	ı
					Z	分	□ 内部管理	I		建設	事業	☑ その	他		<u> </u>		
(e)	B 65	対象 (誰を、何を	<u></u>		範	囲等	吹田市内の青	青少年									
(6)	目的	目標 (どういう状態	態にした	:いのか)	市内を基	市内の青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに青少年の居場所を基軸として、青少年の成長又は発展に応じた支援を行う。											
		結果 (どのような)	効果が得	得られるの	か) 市区	市内の青少年の健全育成											
(7)	事業概要						が、活動し、交流 自身が成長でも						年の居場	听づくりを碁	甚軸として	、青少年が	他者と
(8)	H28事業別 予算コード	会計	0)1 款	t	10	項	05	-	1	12	大事業	02	中事業	01	小事業	01
				頁 目	•			平成2 (2015						8年度		平成29 (2017 年	
							予算(千円	9)	;	決算((千円)	予算(千円)	決算見過	込(千円)	予算(千円)	
			事美	業費(A)			2	4,332			22,223		24,726		20,514		21,915
		人件費		職員数		٨	_	2.50			1.50		2.50		2.50		2.50
				総額 (B) 千 業費 (A+B)		円		0,880			12,059		20,425		19,750		20,130
	事業費と			e實(A+E 財源(C)	3)		4	5,212 44		34,282 4 35		45,151 55					
(9)	財源の内訳	_	付足	国				0			0		0		38		0
		内		<u> </u>				0			0		0		0		0
		訳		その他				44			35		55		38	36	
		•	市負	負担(D)			4	5,168			34,247		45,096		40,226		42,009
	(地方債 内		0			0		0		0		0					
		訳		その他				0			0		0		0		0
		\smile		一般財源				5,168			34,247		45,096		40,226		42,009
				計(C+D)		4	5,212			34,282		45,151		40,264		42,045
							ı							•	-		
		□直	接実施				I	1	NPO	つ法ノ	しすいた市	民活動を	壬癸にする	· · 수			
			接実施	施			委託先	-	NPO	O法丿	しすいた市	民活動を	舌発にする	会			
	中性十 2+		接実施		Æ		委託先	1 2 3	NPO	つ法ノ	くすいた市	民活動を	舌発にする	会			
(10)	実施方法		接実施	施	Æ	主	委託先	② ③			、すいた市 動支援業		舌発にする	5会			
(10)	(該当するもの		接実施	施	Ħ	主		② ③					舌発にする	5会			
(10)		☑娄	接実施	施	Ħ.	主		② ③ 青少 ① ②					舌発にする	5会			
(10)	(該当するもの	☑娄	接実施	施 は一部委割	Ħ	主	こな委託内容	② ③ 青少					舌発にする	5会			

		/1日1示 ¬	指標項目	■		項目	l		?7年度 (年度)	平成28年 (2016年度		平成29年度 (2017年度)
			青少年活動サポ の開催回数	ートプラザ青少年委員会	目標値	(.	単位:回)		6.00		6.00	6.00
		指標 内容			実績値	(.	単位:回)		10.00	1	11.00	
	1					達成度(%)			166.7	183.3		
<u> </u>		目標値	2か月に1回開作	 はする。	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		3,428.20	3,721.73		
1) 活		の積算 方法			りコスト	一般財源	一般財源(単位:千円)		3,424.70	3,718.27		
動指			青少年活動サポ 回数	ートプラザ主催事業開催	目標値	(.	単位:回)		24.00	2	24.00	24.00
標		指標 内容			実績値	(.	単位:回)		27.00	÷	30.00	
	2					達成度	E(%)		112.5	1	125.0	
		目標値 の積算	1か月に2回開作	崖する。	単位当た	総事業	費(単位:千円)		1,269.70	1,36	64.63	
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		1,268.41	1,36	3.37	
			青少年活動サポ 30歳未満の青少	ートプラザにおける市内の >年の利用者数	日標値	(.	単位:人)	10	07,268.00	107,26	88.00	107,268.00
		指標 内容			実績値	(.	単位:人)	9	94,239.00	96,31	19.00	
	1					達成度	E(%)		87.9		89.8	
2		目標値 の積算	市内における30 成26年3月末日	歳未満の青少年人口(平 現在)	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.36		0.43	
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.36		0.42	
果指			青少年活動サポ 者数	ートプラザ主催事業参加	目標値	(.	単位:人)		3,065.00	3,09	95.00	3,125.00
標		指標 内容			実績値	(.	単位:人)		3,324.00	3,72	28.00	
	2					達成度	E(%)		108.5	1	120.5	
		目標値 の積算	平成24年度実験 1%ずつの増	責ベース(2, 976人)で年	単位当た	総事業費(単位:千円)		10.31		10.98] /
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		10.30	1	10.97	
(3) が 困指	1	活動内容						目標				
難な場合	2	成果 内容						達成 状況				
			う後の方向性 (実施計画)	☑ 拡充	□ 継続	ŧ	□縮川	`		廃止	□ i	終期の設定
(4)総:	合評		評価の説明	本事業は子どもから、現在の青少年を取りめ、青少年を取り巻くります。 青少年に安心して過うかることにより、価値を持続でいては評価を表え、個々の青少年に安心して過います。	巻く社会は 社会的なす ごすことの 主性や協詞 ることが困	日々変化 背景を十 できる居 間性を育る 難ですか	としており、青 分理解し、青 場所を提供し み、成長できる 、今後も引き	少年の二 少年の二 、青少年 るようを支 続き、青	ーズは多 ーズを把 が様々る事 少年が安	様化、複雑・握しながら事活動を通じて 業であり、ま心して過ごす	化して 業を て、情 川用者	進める必要があ 報を得、他者と 数など客観的な

所属名	青少年室				
事務事業番号	01006	事業名	青少年活動サポートプラザ施設運営事業	事業区分	その他

	<u>兄屈からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(.)	妥当性		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	(20点)	20			
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指揮設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
(0)	有効性		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	(20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
	効率性		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点) 18	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
			②サービスの水準は適正ですか。		
	公平性		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	(20点)	20			
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	18			
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	94	・ ← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	01006		
2 各視点	からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に	に応じて記載)		
3 事務事	⋾業の現状分析				
(1)本事業	での位置付け	主要な政策課題		部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点	iからの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 初率性	
(3)現状分	↑析	場所の提供を中心に、青少 てきました。 本事業は利用者数などの容 ランティアを中心に、施設内	・年が安心して過 客観的な指標だけ まいて青少年 苦場所としての月	会的な状況を背景に、青少年のごし、自主的に考え、主体的に対けては評価がしにくいところもありとの斜めの関係が形成され、年は一定あったと言えるため、す。	活動できる環境づくりを整備し リますが、青少年を支援するボ ・代を超えた様々な交流が見ら
4 その他	也(国・府の動向など、	当該事業に関係する特語	記事項)		

事業番号 01007

事務事業名	青少年活動サポートプラザ青少年相談事業								
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	杉本 典生				

(1)	事業開始年度	平成22年度	Ę		改正	なし										
(2)	直近の改正	なし			内容	ر پ										
(3)	根拠法令等	吹田市立子	育て青な	少年拠点	夢つな	ょがり	未来館条例、	子ども・	若者育	成支援推定	進法					
		☑ 全部		一部(上乗せ	、横	出し等あり)		コな	」 (国・府制	削度もしくは	法令等で	市が実施す	する義務は	59)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	-場合は	その説	明										
(5)	総合計画の体系	章 (04 個	性がひた	かる学で	びとざ	文化創造のまた	ちづくり		節	į	01		細節	6	0
		:			区	分	□ 内部管理	■ □	建	設事業	☑ その [•]	他				
>		対象 (誰を、何を) 範囲等					囲等 吹田市内の概ね40歳未満の青少年とその保護者									
(6)	目的						るみを抱え、社)心のケアを行		つながり	りが希薄にた	なっている青	青少年の神	土会参画を	促すととも	に、就学育	前児童を
		結果 (どのような効	果が得ら	れるのか	青少	>年σ	D健全育成									
(7)		希薄になって	ている青	少年や	その家	族に	談員がひきこ 対し、相談事 対する不安の	業をはじ	め、各							
	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	05	目	12	大事業	03	中事業	01	小事業	01
(8)			西	В				平成27年(2015年					8年度 年度)		平成2	
(8)			項					(2010-	12/			(2010	T-12/		(2017	年度)
(8)			垻				予算(千円			[(千円)	予算(決算見過	込(千円)	予算(
(8)			事業費			•	予算(千円			I(千円) 32,324				32,107		
(8)		人件費	事業費	費(A) 裁員数	_	ر ا	予算(千円 3	9) 32,485 2.00		32,324 2.00		千円) 34,453 2.00		32,107 2.00		千円) 38,025 2.50
(8)			事業費職総	費(A) 裁員数 額(B)	千	人 ·円	予算(千円 3 1	2,485 2.00 6,704		32,324 2.00 16,078		千円) 34,453 2.00 16,340		32,107 2.00 15,800		千円) 38,025 2.50 20,130
	事業費と	総	事業費	費(A) 裁員数 額(B)	千		予算(千円 3 1	2,485 2.00 6,704 9,189		32,324 2.00 16,078 48,402		千円) 34,453 2.00 16,340 50,793		32,107 2.00 15,800 47,907		千円) 38,025 2.50 20,130 58,155
(8)	事業費と 財源の内訳	総	事業費職総	費(A) 裁員数 額(B)	千		予算(千円 3 1	2,485 2.00 6,704		32,324 2.00 16,078		千円) 34,453 2.00 16,340		32,107 2.00 15,800		千円) 38,025 2.50 20,130
		(內	事業費	費(A) 裁員数 額(B) 查(A+B)	千		予算(千円 3 1	2,485 2.00 6,704 9,189		32,324 2.00 16,078 48,402 133		千円) 34,453 2.00 16,340 50,793 139		32,107 2.00 15,800 47,907 107		千円) 38,025 2.50 20,130 58,155 126
		<u></u>	事業費総計	費(A) 裁員数 額(B) 查(A+B) 源(C)	千		予算(千円 3 1	(2,485) 2.00 6,704 (9,189) 133 0		32,324 2.00 16,078 48,402 133		千円) 34,453 2.00 16,340 50,793 139		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0		千円) 38,025 2.50 20,130 58,155 126
		(內	事業費総計	費(A) 裁員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国 府	千		予算(千円 3 1 4	9) 82,485 2.00 6,704 19,189 133 0		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0		千円) 34,453 2.00 16,340 50,793 139 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0
		(内 (内 (内 ()	事業費 総 総 事業費 特定財 で 市負担	費(A) 競員数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 担(D)	千		予算(千円 3 1 4	9) 2,485 2,00 6,704 9,189 133 0 0 133 9,056		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269		千円) 34,453 2.00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800		千円) 38,025 2.50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029
		(內	事業費 職総費 特定財 そ 市負担 せ そ	費(A) 競員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国府 の他 型(D) を力債	千		予算(千円 3 1 4	9) 22,485 2.00 6,704 9,189 133 0 0 133 9,056 0		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0		32,107 2.00 15,800 47,907 0 0 107 47,800 0		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0
		(内訳) (内訳)	事業費職総費財産を対しています。	費(A) 競員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国府 での他 旦(D) セクト債 ・の他 製力	千		予算(千円 3 1 4 4	9) 22,485 2.00 6,704 9,189 133 0 0 133 9,056 0 0 9,956		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029
		(内訳) (内訳)	事業費職 総議事業費 特定財 そ 市負担 せ そ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	費(A) 競員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国府 での他 旦(D) セクト債 ・の他 製力	千		予算(千円 3 1 4 4	9) 22,485 2.00 6,704 9,189 133 0 0 133 9,056 0		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0		32,107 2.00 15,800 47,907 0 0 107 47,800 0		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0
		(内訳) (内訳)	事業費職 総議事業費 特定財 そ 市負担 せ そ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	費(A) 競員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国府 での他 旦(D) セクト債 ・の他 製力	千		予算(千円 3 1 4 4	9) 12,485 2,00 6,704 19,189 133 0 0 133 19,056 0 0 19,056 19,189		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029
	財源の内訳	(内訳) (内訳)	事業 ^費 職 総費 財源 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	費(A) 競員数 額(B) ((A+B) 源(C) 国府 での他 旦(D) セクト債 ・の他 製力	+	P	予算(千円 3 1 4 4 4 4 4	9) 22,485 2.00 6,704 9,189 133 0 0 133 9,056 0 0 9,956		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		千円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029
	財源の内訳	(内訳) (内訳)	事業 ^費 職 総費 財源 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	関 (A)	+	P	予算(千円 3 1 4 4 4	9) 12,485 2,00 6,704 19,189 133 0 0 133 19,056 0 0 19,056 19,189 10 2 3		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		子円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029
(9)	財源の内訳	(内訳) (内訳) (内訳)	事業	大 (A)	+	P	予算(千円 3 1 4 4 4 4 委託先	9) 12,485 2,00 6,704 19,189 133 0 0 133 19,056 0 0 19,056 19,189 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		子円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029
(9)	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳) (内訳)	事業 ^費 職 総費 財源 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	大 (A)	+	P	予算(千円 3 1 4 4 4 4 4	9) 12,485 2,00 6,704 19,189 133 0 0 133 19,056 0 0 19,056 19,189 10 2 3		32,324 2.00 16,078 48,402 133 0 0 133 48,269 0 0 48,269		千円) 34,453 2,00 16,340 50,793 139 0 0 139 50,654 0 0		32,107 2.00 15,800 47,907 107 0 0 107 47,800 0 47,800		子円) 38,025 2,50 20,130 58,155 126 0 0 126 58,029 0 0 58,029

) 哲保号	指標項目	∃		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			吹田市社会的ひ の開催数	きこもりネットワーク会	^義 目標値	1)	単位:回)		2.00	2.00	2.00
		指標 内容			実績値	1)	単位:回)		7.00	4.00	
	1					達成度	(%)		350.0	200.0	
<u> </u>		目標値	年2回開催。		単位当た	総事業費	賃(単位:千円)		6,914.57	12,111.75	
1 		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		6,895.57	12,085.00	
活動指			青少年相談事業	における支援方針会議	目標値	1)	単位:回)		52.00	52.00	52.00
標		指標 内容			実績値	<u>í</u>)	単位:回)		51.00	50.00	
	2					達成度	(%)		98.1	96.2	
		目標値 の積算	週1回定期的に	開催。	単位当た	総事業費	慢(単位:千円)		949.06	968.94	
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		946.45	966.80	
			新規相談ケース	数	目標値	(単作	立:ケース)		200.00	200.00	200.00
		指標 内容			実績値	(単作	立:ケース)		137.00	127.00	
	1					達成度	(%)		68.5	63.5	
<u></u>		目標値 の積算	教育ビジョン平成	は31年度の目標値	単位当た	総事業費(単位:千円)		353.30		381.47	
成		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		352.33	380.63	
果指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値				0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	髲(単位:千円)		0.00 0.00		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
の3 が 困指	1	活動 内容				こ相談の内容も多種多様で多岐に 評価は困難である。					
難な場合	2	成果内容		ている状況は様々で、る 純に件数などの数値に						240ケース ケース数 127ケー	-ス)
		4	う後の方向性 (実施計画)	☑ 拡充	□ 継続	į	□縮小	`	_ ,	廃止 □	終期の設定
(4)総:	合評		評価の説明	近年、青少年を取り し、複雑化してくいまり、 へつなげていいます 族会の運営、グルー せ、様理なを抱えたき また成29年3月に「れ を立ち上げ、よりい	、その支援にが、早期社会が、早期社会。本事業は同一プワークや目談者の支援 もよりないとの大きないとの大きないといいます。	は多くの 復帰にご 面接相 を行って ようにし もり」吹田	困難が伴って つながっていく をはじめ、電 講座、一般ないます。 て、社会に参し 「ホネットワー	きていまことから、活相談、開講座の	す。これ 、広報の 訪問相談 の開催な くのか、終 もとに吹い	らの青少年をより 方法や相談機関へ の実施、フリール ど、相談者の実態 合的な支援方策 田市子ども・若者	早期に相談機関へのつなぎ方が ームの提供、家 やニーズに合わ を見出すため、 支援地域協議会

所属名	青少年室				
事務事業番号	01007	事業名	青少年活動サポートプラザ青少年相談事業	事業区分	その他

	児点からの		※内部管理事務は「公平性」の評価不要		
評価	面の視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		<u> </u>
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	·	
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(1)	妥当性	20	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
(1)	(20点)	20	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	,,	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
(0)	有効性	40	b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。	l.======	
	効率性		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	(20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
				l	
	公平性		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
(4)	(20点)	18			
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
				i	
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
				İ	
	持続可		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
(5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
	\20 <i>m</i> /		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	l	an
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
== /-	Γ			Ů	- AIK
		88	 → ※自動計算します。		
	5点合計 点満点)	88	← ※自動計算します。	5	_

所属名	青少年室	事務事業番号	01007	
2 各視点	はからの評価の点数では表	れない事項(必要)	に応じて記載)	

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	妥当性 20 15 10 5 0 公平性 効率性	
(3)現状分析	る相談内容も多種多様であり、相談だけで事業を評価することは困難で課題を抱えた青少年がどのようにし9年3月に「社会的ひきこもり」吹田市	で化しており、そのニーズは多様化、複雑者がおかれている状況も様々です。そのす。 て、社会に参画していくのか、総合的な3 「ホットワーク会議をもとに吹田市子どもながら、支援できるよう、ネットワーク強	かため、件数など客観的な指標 支援方策を見出すため、平成2 ・若者支援地域協議会を立ち

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

平成29年3月に子ども・若者育成支援推進法に基づき、全国で102番目に吹田市子ども・若者支援地域協議会を設置しました。 (大阪府下では、大阪府、堺市、茨木市、豊中市が設置済みです。)

尹未留万 013//

事務事業名	地域教育コミュニティ事業							
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男			

	于初于未V/W	N 女													
(1)	事業開始年度	平成12年度		改正	事	悪のは冷せ治	ŧ∧⊟	古口							
(2)	直近の改正	平成25年度		内容	₽未 ┃	費の使途基準	≝の兄	旦し							
(3)	根拠法令等	地域教育コミ	ュニティ実施	要領											
		☑ 全部	□ — i	部(上乗せ	上乗せ、横出し等あり) 口 な					なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
(4)	市単独事業区分	一部にチェッ	ックした場合	はその説	.明										
(5)	総合計画の体系	章 04	4 個性が	ひかる学	びと文	て化創造のまち	っづくり		節		01		細節	60	
		-		×	分	□ 内部管理	<u> </u>		建設事業	☑ その	他				
		対象 (誰を、何を)		範[囲等	就学前児童・小学生・中学生									
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	したいのか)		 家庭・学校・地域が協働して、子どもたちの健全育成に取組むため、地域教育協議会を中心に地域における教 育ネットワークづくりを促進する。										
		結果 (どのような効果	!が得られるの	かり地域	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
(8)	事 未帆安 H28事業別			は食性を果たら動ネットワーク			の事業を各				が成を目指	小事業	<u>—</u>		
(0)	予算コード	会計		亦人						八事未	_	<u> </u>			
			項目					7年度 年度)				8年度 年度)		平成29年度 (2017年度)	
					予算(千円	3)	汐	快算(千円)	予算(千円)	決算見込	上(千円)	予算(千円)	予算(千円)	
						9,000		8,63	39	9,000		9,000	9,	000	
		 人件費	職員数	τ.	人	0.50				50	0.50		0.50	().50
			総額(E		千円		4,176		4,02	4,020	4,086	4,086 3,9	3,950	4,0	J26
			事業費(A+		13,1					59	13,086		12,950	13,	J26
(9)	事業費と 財源の内訳	 	寺定財源(C	;)			0			0	0		0		0
		内 ——	 府		0			0							0
		訳	 その他	1		0			0		+		0		0
			市負担(D)			1	3,176					-		13,	
		~	地方債					0 0			+		0		0
		内	その他]			0			0	0		0		0
			一般財法	原		1	3,176		12,65	59	13,086		12,950	13,	J26
		貶	∤源計(C+[D)		1	3,176		12,65	59	13,086		12,950	13,	ე26
		□直接	実施		1		T _	l							
						エナル	1	市内	の各地域教育	育協議会					
		☑ 委託	又は一部委	託		委託先	3								
	実施方法				<u></u>	 な委託内容	_	<u>数</u>	 舌動事業、学	 !校数育活動	 事業				
(10)	(該ヨ9るもの				 		1	r			1*				
	は全部チェック)	□ 補助	金•負担金			交付先	2								
							3								
		□ その	他			内容		_							

		1指標等	指標項目			項目			:7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			地域コミュニティチ	形成のための諸活動	目標値	(単	位:校区)		18.00	18.00	18.00
		指標 内容			実績値	(単	位:校区)		18.00	18.00	
	1					達成度	(%)		100.0	100.0	
		目標値	市内の中学校区	の地域教育協議会	単位当た	総事業費	(単位:千円)		479.94	500.00	
1		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		479.94	500.00	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
			地域コミュニティチ (18中学校区×	形成のための事業回数 8事業)	目標値	(肖	単位:回)		144.00	144.00	144.00
		指標 内容			実績値	(単	単位:回)		149.00	145.00	
	1					達成度	(%)		103.5	100.7	
$\bigcap_{\mathbf{o}}$		目標値 の積算	市内の中学校区 	の地域教育協議会	単位当た	総事業費	(単位:千円)		57.98	62.07	
2 。 成		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		57.98	62.07	
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	実績値 (単位:)			0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
(3) が 困 難標	1	活動 内容						目標			
難な場合 場で示す	2	成果 内容						達成 状況			
	_	ي	う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小			廃止 □	終期の設定
(4)総	4)総合評価		評価の説明	地域社会の連帯意れの教育力の向上を 実が図られている。3 て展開がされている 用対効果の面では過	を図りながら 現在はすべて ところである	協働して - ての中学 。また、各	子育てを展開 交区で地域教	し、地域 育協議会	社会全体で きが設立さ	で子どもたちを守 れ、教育コミュニ	り育てる環境の充 .ティづくりを目指し

所属名	青少年室				
事務事業番号	01377	事業名	地域教育コミュニティ事業	事業区分	その他

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
<u> пін</u>	100 100 1111	и трити	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			・	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	<u> </u>	
	—: .i.e lei		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>	
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。) AN
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	<u> </u>	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。	<u> </u>	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点
			4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	J	
			4) 氏に説明できる兵体的な成果を上げている。 	5	 点
			1単位当たりコストは適正ですか。	J	赤
			①早位当たりコストは適正である。(5点)	5	 点
			a. 早世ヨた9コスドは過止である。(3点) ②迅速なサービスの提供に努めていますか。	J	
			と)	5	 点
(3)	効率性 (20点)	16	3. 近尾なり一とス提供のための取組を具体的に取り組んといる。(3点) 3. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	J	
			O 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	 点
			B. 他の事業・政権との建筑を検討をしている。(3M/) ④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	3	
			中	3	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。	3	
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	 点
			②サービスの水準は適正ですか。	J	
	— 1.1		と	3	 点
(4)	公平性 (20点)	18		J	
			③適正な受益者負担を求めていますか。 	5	<u></u>
			a. 過止な受益有負担を求めている。又は受益有負担を必要としない理由・根拠がある。(3点) 4公平性を確保するための取組みをしていますか。	J	点
			4)公十日を曜休りるための取組のをしているりか。 	F.	
			1事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	5	点
			①	F	<u> </u>
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	J	点
	持続可			F	<u> </u>
(5)	能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点) 	ð	点
	(20点)			2	
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 	F	
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	84	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 青少年室	事務事業番号 01377						
2 各視点からの評価の点数	では表れない事項(必要に応じて	記載)					
2 東敦東光の田州八折							
3 事務事業の現状分析 (1)本事業の位置付け	主要な政策課題	図 部として重点的な取組	□ その他				
(2)各視点からの評価結果	持続可能	妥当性 10 5 0 公平性 効率性					
(3)現状分析	託料をより有効活用してもらうように会の会計担当者に対して説明会を関学校・家庭・地域が協働して子ども	たちの豊かな成長を育むため、地域活動 で、各地域で活動を継続してもらっており	シ見直しに伴い、地域教育協議 を活性化し委託料を地域教育				
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)							
サ で UJile (画・Mi UJ 野川 小で、	, コ政事未1〜 対 ボッの付配事項/						

事業番号 01641	事業番号	
------------	------	--

事務事業名	青少年問題協議会事業					
担当部名	地域教育部	室課名	青少年室	室課長名	室長 前田 隆男	

(1)	事業開始年度	昭和48年度	라	证。													
(2)	直近の改正	平成25年度	Ę	内	P容 ²	女に安良の安	エー茶の	況足の	第11								
(3)	根拠法令等	地方青少年	問題協請	義会法、執	九行機関	関の附属機関に	関する条	€例、青	少年問題協	協議会規則							
		□ 全部		一部(上	_乗せ、	乗せ、横出し等あり) ② なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
(4)	市単独事業区分				の説明	祖明											
(5)	総合計画の体系	: 章 04 個性がひ			る学び	と文化創造のま	ちづくり		節		01		細節	60)		
		· ·			区分	↑ □ 内部管	理	□ 建	設事業	☑ その	也						
		対象 (誰を、何を)			範囲:	等 市民および閉	市民および関係機関										
(6)	目標 (どういう状態にしたいのか)																
		結果 (どのような効!	一部にチェックした場合はその説明 章 04 個性がひかる学びと文化創造のまちづくり 節 01 細節 60 区分 □ 内部管理 □ 建設事業 □ その他 対象。 議定、何を) 範囲等 市民および関係機関 目標。 プン・う状態にしたいのか) 青少年に関する問題の取組み及び諸施策の総合調整 結果・クス・ラな効果が得られるのか) 青少年を育てる家庭・地域づくりのために青少年に関する諸施策の総合的な企画及び推進 ボ少年問題の総合的施策の樹立についての調査審議及びその施策を実施するために必要な関係行政機関相互の連絡調整を行う。 会計 01 款 10 項 05 目 02 大事業 06 中事業 01 小事業 01 平成27年度 (2015年度) 平成29年度 (2017年度) 事業費(A) 200 187 223 人件費 職員数 人 0.30 0.30 0.30 0.30 0.30 0.30 人 0.30 0.30														
(7)		青少年問題の	の総合的	∮施策のホ	勤立に*	ついての調査審	議及びる	その施気	策を実施する -	るために必	要な関係	行政機関村	目互の連絡	各調整を行	5.		
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	項	05	目	02	大事業	06	中事業	01	小事業	01		
		項目			<u>-</u>												
		1	垻			J		F/X/			(2010	十1又/		平成29年度 (2017年度)			
						予算(千)	円)				千円)				千円)		
			事業費	₹(A)		予算(千)	円) 200		187		千円) 223		0		千円) 223		
		人件費	事業費職	贅(A) 員数			円) 200 0.30		187 0.30		千円) 223 0.30		0.00	予算(-	千円) 223 0.30		
			事業費職	髮(A) 浸数 額(B)			円) 200 0.30 2,506		187 0.30 2,412		千円) 223 0.30 2,452		0.00	予算(-	千円) 223 0.30 2,416		
(2)	事業費と	総	事業費総容	於(A) 負数 額(B) (A+B)			円) 200 0.30 2,506 2,706		0.30 2,412 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675		0.00	予算(-	千円) 223 0.30 2,416 2,639		
(9)	事業費と 財源の内訳	総	事業費 総名 ※事業費(特定財源	聚(A) 資数 額(B) (A+B) 源(C)			円) 200 0.30 2,506 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0		0.00 0.00 0	予算(-	千円) 223 0.30 2,416		
(9)		総	事業費 職 総客 等業費 (特定財)	聚(A) 資数 額(B) (A+B) 源(C)			円) 200 0.30 2,506 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0		0.00 0.00 0	予算(-	千円) 223 0.30 2,416 2,639 0		
(9)		総	事業費 職総事業費(特定財活	發(A) 過数 額(B) (A+B) 源(C)			円) 200 0.30 2,506 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0		0 0.00 0 0 0	予算(-	チ円) 223 0.30 2,416 2,639 0		
(9)		総	事業費 職総事業費(特定財活	酸(A) 員数 額(B) (A+B) 源(C) 国 府			円) 200 0.30 2,506 2,706 0 0 0 0 2,706		187 0.30 2,412 2,599 0 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0		0 0.00 0 0 0 0 0	予算(-	223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 0 2,639		
(9)		(内訳)	事業費 職 総審 事業費(特定財) その 市負担	(A) 員数 額(B) (A+B) 源(C) 国 府 の他 d(D)			円) 200 0.30 2,506 2,706 0 0 0 0 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 0 2,675		0 0.00 0 0 0 0 0 0	予算(-	チ円) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 0 2,639 0		
(9)		総	事業費職総容事業費(特定財活)を行った。	(A) (A) (A) (A+B) (A+B) 原(C) 国 所 の他 (A) (D) (方債 の他			200 0.30 2,506 2,706 0 0 0 2,706 0 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 0 2,599 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 0 2,675 0		0 0.00 0 0 0 0 0 0	予算(-	EF円) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 2,639 0		
(9)		(内訳)	事業費職 総名事業費別 特定財別 その 市負担 との 一般	(A) 議(B) (A+B) 源(C) 国 府 の他 き(D) は方債 の他			200 0.30 2.506 2.706 0 0 2.706 0 2.706 0 2.706		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	デ用) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 2,639 0 0 2,639		
(9)		(内訳) (内訳)	事業費職総客事業費(特定財)がそのでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(A) 議(B) (A+B) 源(C) 国 府 の他 き(D) は方債 の他			200 0.30 2,506 2,706 0 0 0 2,706 0 2,706 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 0 2,599 0		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 0 2,675 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0	予算(-	EF円) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 2,639 0		
(9)		(内訳)	事業費職総客事業費(特定財)がそのでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(A) 議(B) (A+B) 源(C) 国 府 の他 き(D) は方債 の他			PH) 200 0.30 2.506 2.706 0 0 2.706 0 2.706 0 2.706 2.706 2.706		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	デ用) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 2,639 0 0 2,639		
(9)		(内訳) (内訳) 直接	事業費職総客事業費(特定財)がそのでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	酸(A) 最類(B) (A+B) 源(C) 国 所 の他 型(D) (方債 の他 投財源 C+D)		委託先	200 0.30 2.506 2.706 0 0 2.706 0 2.706 0 2.706		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	デ用) 223 0.30 2,416 2,639 0 0 0 2,639 0 0 2,639		
(9)	財源の内訳	(内訳) (内訳) 直接	事業費職総務費 総務費別 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	酸(A) 最類(B) (A+B) 源(C) 国 所 の他 型(D) (方債 の他 投財源 C+D)			200 0.30 2.506 0 0 0 0 0 0 0 0 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	年円)2230.302,4162,6390002,639002,639002,63902,639		
	財源の内訳	(内訳) (内訳) [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳]	事業費職総を書業時に対する。事業を表す。	(A) 員数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 型(D) 沈方債 の他 とサート)		委託先主な委託内容	200 0.30 2.506 0 0 0 0 0 2.706 0 0 2.706 2.706 2.706 2.706 2.706 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	年円)2230.302,4162,6390002,639002,639002,63902,639		
	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳) [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳] [内訳]	事業費職総務費 総務費別 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(A) 員数 額(B) (A+B) 源(C) 国府 の他 型(D) 沈方債 の他 とサート)		委託先	200 0.30 2.506 0 0 0 0 0 0 0 0 0		187 0.30 2,412 2,599 0 0 0 2,599 0 0 2,599		千円) 223 0.30 2,452 2,675 0 0 0 2,675 0 0	决算見 記	0 0.00 0 0 0 0 0 0 0	予算(-	年円)2230.302,4162,6390002,639002,639002,63902,639		

)指標等	指標項目	■		項目	平成27 ⁴ (2015年		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			協議会開催回数		目標値	(単位:回)		2.00	2.00	2.00
		指標 内容			実績値	(単位:回)		2.00	0.00	
	1	.,,				達成度(%)		100.0	0.0	
_		目標値	過去の実績に基	づく	単位当た	総事業費(単位:千円)	1,	299.50	0.00	
1 ~		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	1,	299.50	0.00	
活動指					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	1					達成度(%)		0.0	0.0	
2		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
_ _ 成		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
果指		指標 内容			目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標					実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			93/1-	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
の の が 困指	1	活動内容					目標			
難な場合	2	成果 内容	協議会を開催し、生かす。	青少年問題について	調査審議するこ	とにより、本市の事業に	達成状況	 少年拠	点施設(夢つながり	未来館)の整備
		4	・ う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	: □ 縮/	Ŋ		廃止 □	終期の設定
(4)総	合評		評価の説明	る。 昭和62年の答申が 平成28年度から、	から、約25年 教育委員会 <i>0</i>	が、市民等で構成する を経て、青少年拠点が)補助執行となってい め、開催していない。	施設(夢つな るが、社会	がり未 教育委	来館)の整備が実 員会議や、子ども	受現した。 若者支援地域協

 所属名
 青少年室

 事務事業番号
 01641
 事業名
 青少年問題協議会事業
 事業区分
 その他

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
щ	170 MM	H I IMI AA	(①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		AN.
			b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		AN.
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		AN.
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		AW.
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指揮設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		AN
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
(2)	有効性 (20点)	12	③事業は目標どおりに進捗していますか。		AN.
			b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1	点
			①単位当たりコストは適正ですか。	'	氚
			① 年立 ヨ たりコストは適正 で タ か 。 a. 単位 当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		M
			b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	効率性 (20点)	14	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		៳
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		从
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		氚
			a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
			②サービスの水準は適正ですか。		从
			と、ケービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	<u></u>
(4)	公平性 (20点)	18	3. 適正な受益者負担を求めていますか。		点
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点) ④公平性を確保するための取組みをしていますか。	5	点
				5	
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	-	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	持続可		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		<u> </u>
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	青少年室	事務事業番号	01641	
2 各視点	(からの評価の点数では表れ	れない事項(必要に	に応じて記載)	

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	要当性 20 15 10 5 0 4 3 7 3 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	
(3)現状分析	議している。最近の青少年の状況で トの普及による青少年を取り巻く環境 への支援が求められている。 北摂7市のうち、3市は青少年問題協 本市では、引きこもりや非行などを含 法に基づく「吹田市子ども・若者支援 委員会議などとの関係を整理するた	者、市民等で構成する委員が、総合的なは、暴走族、シンナー、喫煙などの非行意の変化への対応や、ひきこもり、ニート議議会を設置しておらず、他の協議会等場かた課題を抱える青少年を支援でした。 地域協議会」を平成28年度に設置しておめ、平成28年度は開催していない。 包括的な審議会の設置も含め、協議会	から、携帯電話、インターネッといった課題を抱える青少年 で代替している。 め、子ども若者育成支援推進 おり、この協議会や社会教育

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

平成26年4月に、地方青少年問題協議会法が改正され、地方青少年問題協議会の会長及び委員の要件を定める規定を廃止、本市において も会長の委嘱の基準を定める規則の改正を行っている。 平成28年度から、担当所管を児童部子育て支援課から地域教育部青少年室へ変更した。(補助執行)